

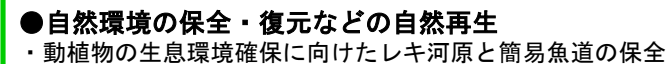
資料 3

流域治水プロジェクト進捗確認について

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

○ 近年の猪名川では、レキ河原の減少や湿地環境の減少、縦断連続性の分断による魚類生息域の減少などが進行し、生物の生息・生育・繁殖環境に大きな影響を及ぼしている。一方、猪名川の自然環境は都市部に残された貴重な自然環境として人々に潤いを与えるとともに利用され、市民の関心も高くなりますその重要性が認識されている。

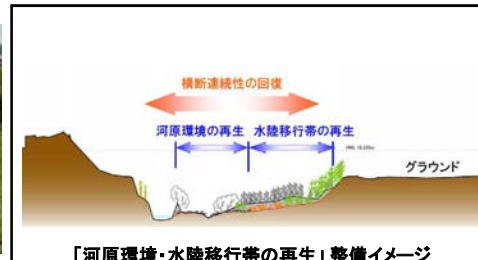
○ 猪名川の中流部において、重要種であるイカルチドリ・カワヂシャ等が生息・生育可能な環境の保全・創出を図るため、今後概ね30年間でレキ河原の保全や簡易魚道の保全・改良を行うなど、自然環境が有する多様な機能を活かすグリーンインフラの取組を推進する。



- ・上下流の連続性確保に向けた簡易魚道の保全・改良
- ・水際環境確保に向けた水陸移行帯の保全及び湿地環境の保全

- ・小中学校などにおける河川環境学習、水環境パネル展の開催 等
- ・ヒメボタル幼虫調査、観察会の実施
- ・地域活動団体等と連携・協働した外来種であるアレチウリ駆除活動の実施
- ・地域協力団体と連携したアユの産卵場整備体験学習

再生前



淀川水系流域治水プロジェクト 猪名川分会【ロードマップ】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

○猪名川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、府県、市町が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

【短 期】猪名川上流部の兵庫県区間（多田院地区等）で築堤・護岸整備・橋梁改築を実施する。

猪名川上流部の直轄区間上流（出在家地区）で河道掘削を実施し、戦後最大である昭和35年台風16号洪水を安全に流下させる河道整備を完成させる。

猪名川と藻川に囲まれる島の内地区下流部において、水害リスクを軽減するための堤防強化（堤防拡幅）を完成させる。

猪名川直轄区間については、昭和35年台風16号洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させるための河道掘削に着手する。

【中 期】猪名川と藻川に囲まれる島の内地区において、壊滅的な被害を未然に防ぐため、堤防強化（堤防拡幅）を実施する。

【長 期】新たな知見を踏まえ、必要な調査や点検を実施し対策が必要となる区間について、堤防強化を実施する。

河道掘削等を推進し、昭和35年台風16号洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させる。

○あわせて、都市河川である流域の特徴を踏まえ、下水道整備による浸水対策（雨水ポンプ増強等）・流出抑制対策（雨水貯留施設の整備等）の氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策、土地利用誘導の被害対象を減少させるための対策、避難に資するマップ等の被害軽減、早期復旧・復興のための対策を実施する。

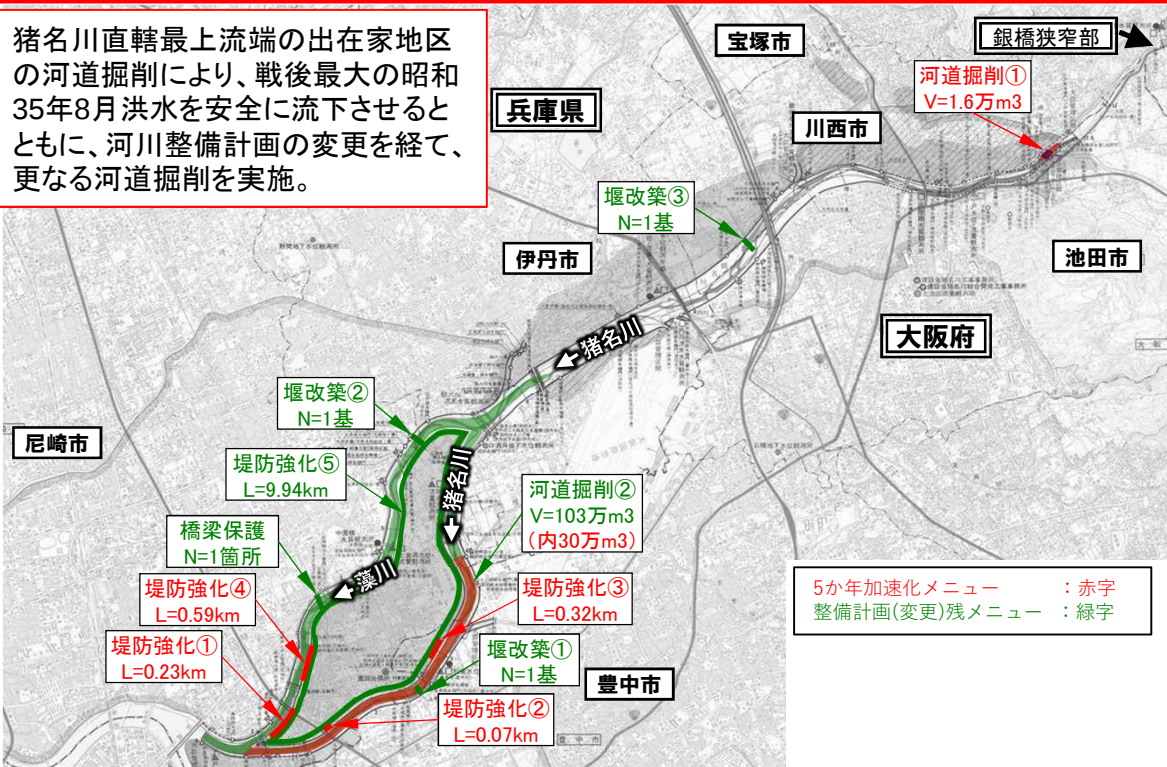
区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	島の内地区の防災活動拠点の整備、堤防強化（堤防拡幅）等	猪名川河川事務所	防災活動拠点整備完成 島の内地区（下流部） 堤防強化（堤防拡幅）完成		川西市・池田市・豊中市・尼崎市
	左門殿川、神崎川、庄下川の河道（河床）掘削、河道拡幅、築堤、橋梁改築、耐震対策等	大阪府・兵庫県 尼崎市		大阪府（神崎川）兵庫県（左門殿川、神崎川、庄下川）尼崎市（庄下川）	
	猪名川上流部及び中下流部の河道（河床）掘削、護岸整備、堰改築・床固撤去、築堤、橋梁改築及び一庫ダムの暫定放流の解消	猪名川河川事務所 大阪府・兵庫県	猪名川上下流部 多田院地区等	一庫ダム暫定放流解消 猪名川下流部の 浸水被害軽減	猪名川中下流部 気候変動対応 河道完成
	一庫ダム及び箕面川ダムの事前放流等の実施・体制構築	水資源機構 大阪府・兵庫県	一庫ダム・箕面川ダムの 事前放流実施		
	下水道整備による浸水対策	豊中市・伊丹市 等	雨水ポンプ・幹線・管渠等の整備 （豊中市・池田市・尼崎市・伊丹市・川西市）	雨水増補管の整備 （豊中市）	
	流出抑制対策（調整池、ため池等）など	林野庁 大阪府・兵庫県 等	ため池等の雨水貯留浸透施設の整備・活用 （大阪府・兵庫県・池田市）	森林整備・保全等の治山対策・砂防事業（堰堤）の推進による、 雨水・土砂・流木の流出抑制対策（林野庁・大阪府・兵庫県）	総合治水対策の強化
	被害対象を減少 させるための対策	土地利用・住まい方の工夫	建物等の耐水性能の 確保・維持（兵庫県）	立地適正化計画の見直し（豊中市）	
被害の軽減、 早期復旧・復興のための対策	避難に資するマップ等の整備・充実・周知	猪名川河川事務所 大阪府・兵庫県 池田市 等	浸水・高潮・土砂災害ハザードマップの 集約した保存版の作成（豊中市）	洪水等ハザードマップの作成・公表・周知・啓発 （大阪府・兵庫県・豊中市・池田市・尼崎市・伊丹市・川西市）	
	避難行動に資する情報発信・充実等	猪名川河川事務所 大阪府・兵庫県 等	防災情報等の発信 （大阪府・兵庫県）	多様な情報発信手段の検討、整備 （尼崎市）	
グリーンインフラの取組	レキ河原保全、水陸移行帯の保全、湿地環境の保全、簡易魚道の保全・改良	猪名川河川事務所	レキ河原保全、水陸移行帯の保全、湿地環境の保全、簡易魚道の保全・改良		
	河川環境学習・水環境パネル展の開催、ヒメボタル幼虫調査・観察会の実施、アレチウリ駆除活動の実施、アユの産卵場整備体験学習	猪名川河川事務所、河川レンジャー、神崎川水濁協猪名分会、河川協力団体	河川環境学習・水環境パネル展の開催、ヒメボタル幼虫調査・観察会の実施、アレチウリ駆除活動の実施、アユの産卵場整備体験学習		
	フラッシュ放流とダム下流への土砂還元の実施、弾力的管理試験の実施、ダム湖内の外来魚を駆除	水資源機構	フラッシュ放流とダム下流への土砂還元の実施 弾力的管理試験の実施 ダム湖内の外来魚を駆除		
	ダム上流河川でのアユの産卵場整備	一庫ダム水源地域ビジョン 推進協議会	ダム上流河川でのアユの産卵場整備		

淀川水系流域治水プロジェクト 猪名川分会【事業効果（国直轄区間）の見える化】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

短期整備（5カ年加速化対策）効果 ： 河川整備率 約68%→約77%

猪名川直轄最上流端の出在家地区の河道掘削により、戦後最大の昭和35年8月洪水を安全に流下させるとともに、河川整備計画の変更を経て、更なる河道掘削を実施。

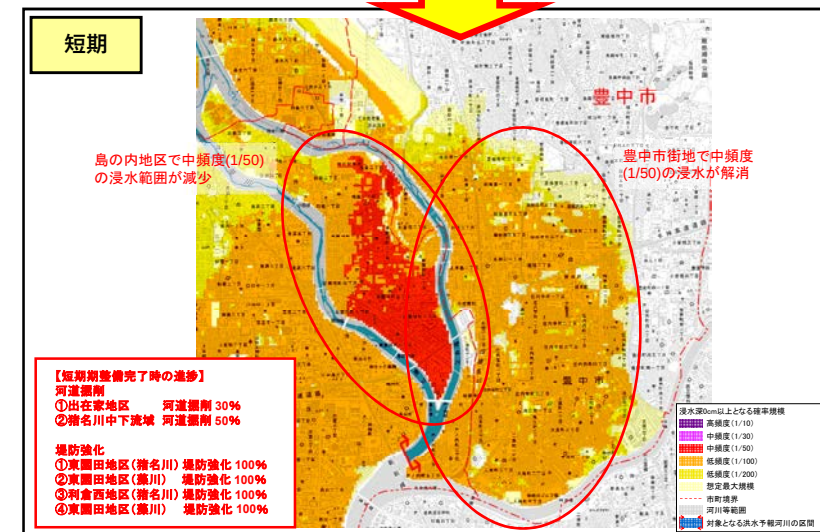
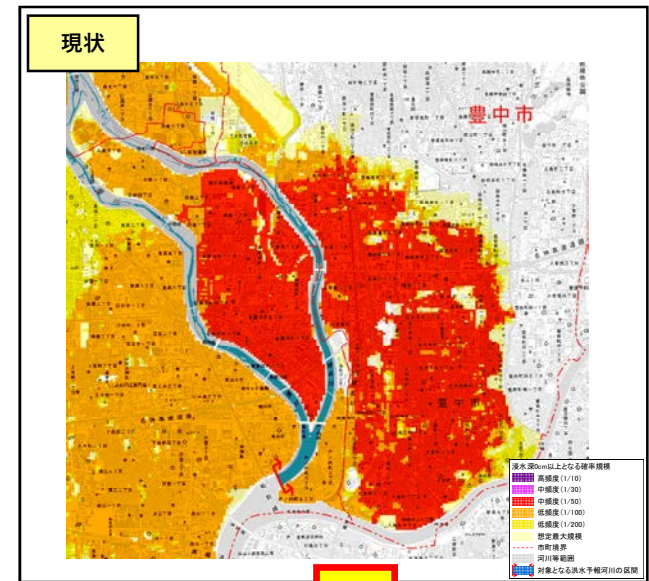


5か年加速化メニュー : 赤字
整備計画(変更)残メニュー : 緑字

区分	対策内容	区間	工程	
			短期 (R2～R7年)	中長期 (R8～R33年)
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河道掘削	①地区 (出在家)	30%	
		②地区 (猪名川中下流域)	50%	
	堰改築等	①地区 (上津島床固)		100%
		②地区 (大井井堰)		100%
		③地区 (高木井堰)		
		橋梁保護 (阪急神戸線築川橋梁保護)		100%
	堤防強化	①地区 (東園田)	100%	
		②地区 (東園田)	100%	
		③地区 (利倉西)	100%	
		④地区 (東園田)	100%	
		⑤地区 (島の内)		100%

※スケジュールは今後の事業進捗によって変更となる場合がある
※短期整備効果における河川整備率は淀川水系全体の河川整備率を記載している。

資料3-4



※この図は、河川の長期計画（河川整備基本方針）で計画対象としている1/200確率年の降雨及びその降雨を1/10、1/30、1/50、1/100の確率年とした場合に想定される浸水範囲であり、河川整備計画で目標とする降雨により想定される浸水範囲と一致しない場合がある。
※国直轄区間からの外水氾濫のみを想定したものであり、浸水範囲の軽減効果は、国の整備効果のみを反映している。

淀川水系流域治水プロジェクト 猪名川分会【流域治水の具体的な取組】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

戦後最大洪水等に対応した
河川の整備（見込）



整備率：77%
(概ね5か年後)

農地・農業用施設の活用



41市町村
(令和3年度末時点)

流出抑制対策の実施



232施設
(令和2年度実施分)

山地の保水機能向上および
土砂・流木災害対策



治山対策等の
実施箇所 **66箇所**
(令和3年度実施分)
砂防関係施設の
整備数 **9施設**
(令和3年度完成分)

立地適正化計画における
防災指針の作成



0市町村
(令和3年12月末時点)

避難のための
ハザード情報の整備



洪水浸水想定
区域 **218河川**
(令和3年12月末時点)
内水浸水想定
区域 **7団体**
(令和3年11月末時点)

高齢者等避難の
実効性の確保



避難確保
計画 洪水 **10,934施設**
土砂 **751施設**
(令和3年9月末時点)
個別避難計画 **44市町**
(令和4年1月1日時点)

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策



出在家地区河道掘削(国土交通省)

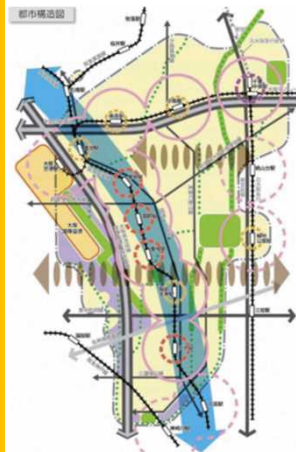
流下能力向上対策



河道掘削

猪名川上流部の直轄区間上流(出在家地区)において、戦後最大である昭和35年台風16号洪水を安全に流下させる河道整備を実施

被害対象を減少させるための対策



めざすべき都市の骨格像(豊中市)

「第2次豊中市都市計画マスタープラン」の「都市空間の将来像」では、居住・都市機能・産業の各誘導ゾーンやバス路線充実に向けた地域連携網を設定し、居住の拡散防止による利便性の高い住環境の維持や事業所の操業環境確保、生活サービス機能の維持・充実とともに、歩いて暮らせる都市づくりに取り組むものとしている。

「都市空間の将来像」の実現のため、公共交通網の活用や居住の誘導並びに都市機能の誘導をめざす包括的な計画として、豊中市立地適正化計画をH30年度に策定。

立地適正化計画の見直し(防災指針の追加)を検討

被害の軽減、早期の復旧・復興のための対策

要配慮者利用施設の避難確保計画の作成について

大阪府池田土木事務所

◆水防法、土砂災害防止法に基づき、要配慮者利用施設の「避難確保計画作成」と「避難訓練実施」が義務となっています。

浸水や土砂災害が想定される地域における社会福祉施設、学校、医療施設等の要配慮者利用施設の所有者または管理者は、洪水時等における迅速な避難の確保を図るため、「避難確保計画の作成」「避難訓練の実施」が、水防法、土砂災害防止法により義務化されています。

※水防法、土砂災害防止法 平成29年6月19日改正

大阪府と連携した要配慮者利用施設避難確保計画の作成支援(池田市)

要配慮者利用施設における避難確保計画の作成に向けた講習会を開催することにより、未作成施設に対する支援をおこなう。(令和3年2月末時点において、全51施設が作成完了)
※洪水38施設、土砂災13施設

淀川水系猪名川流域治水プロジェクト

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

猪名川流域治水プロジェクト 主要事項（案）

【はじめに】

淀川水系猪名川流域においては、下流部は都市河川で、昭和55年に流域内の関係機関が集まり、「猪名川流域総合治水対策協議会」を設置し、河川と流域の総合的な整備に関する検討を行い昭和57年に策定した「猪名川流域整備計画」に基づき、総合治水対策特定河川として治水対策を実施してきた。また、兵庫県においても平成24年に施行（都道府県初）した総合治水条例に基づき、県内地域毎に「地域総合治水推進計画」を策定し、ながす（河川下水道対策）、ためる（流域対策）、そなえる（減災対策）を組み合わせた取組を推進している。

【主要事項】

1. 【国土交通省】・・・資料3-12

猪名川と藻川に囲まれた島の内地区（島の内プロジェクト）の洪水被害の治水安全度を向上させる防災活動拠点の整備、地元自治会等による活用、堤防強化（堤防拡幅）等の推進

- ・ 防災活動拠点は、令和2年度に完成。令和3、4年度は、府県道西宮豊中線と堤防天端の接続を実施するとともに、堤防強化（堤防拡幅）を実施。

2. 【大阪府・兵庫県・尼崎市】・・・資料3-35

左門殿川、神崎川、庄下川の洪水被害の治水安全度を向上させる河道（河床）掘削、河道拡幅、築堤、橋梁改築、耐震対策等の河川整備

【大阪府】

- ・ 令和4年度は神崎川河口部分の河道掘削を実施。
令和12年度までに、旧猪名川合流点までの河道掘削完了を目指す。

【兵庫県】

- ・ （左門殿川）昨年度に左門橋上流部の矢板護岸整備が完了し、
令和4年度より下流から河床掘削を実施。

【尼崎市】

- ・ 令和4年度は、(一)淀川水系庄下川の河床掘削及び護岸改修(約55m)を実施する。

3. 【国土交通省・兵庫県・水資源機構】・・・資料3-20,21,23,35

猪名川上流部（出在家地区・多田院地区等）及び中下流部の河道（河床）掘削、護岸整備、堰改築、床固撤去、築堤、橋梁改築の河川改修の促進及び一庫ダムの暫定放流の解消

淀川水系猪名川流域治水プロジェクト

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

【国土交通省】

- ・令和3年度は、出在家地区の河道掘削を引き続き実施し、完成。
令和4年度は、河道掘削等を推進し、昭和35年台風16号洪水の降雨量を1.1倍とした洪水を安全に流下させる河道整備を実施。

【兵庫県】

- ・令和4年度は、矢間地区の築堤・護岸を引き続き実施。

4. 【大阪府・水資源機構】・・・資料3-21

一庫ダム及び箕面川ダムの事前放流等の実施・体制構築

【大阪府】

- ・箕面川ダムでは令和3年度に事前放流の実施要領を策定し実施体制を構築

【水資源機構】

- ・一庫ダムでは回復可能テーブルを用いた事前放流と治水協定に基づく事前放流の実施要領を策定

5. 下水道整備による浸水対策の下水道等の排水施設、流域下水道（雨水）管渠の整備・老朽化対策、雨水ポンプ増強、市町村における浸水対策事業、下水道吐口の耐震化の推進

【大阪府】

- ・下水道等の排水施設、雨水貯留施設の整備済み

【豊中市】・・・資料3-32

- ・雨水ポンプの増強（庄内処理場、小曽根第1ポンプ場）
庄内処理場 R2年度から着手、R3年度に完成
小曽根第1ポンプ場 R2年度から着手、R3年度に完成
- ・雨水管渠の整備（新免幹線）
R2年度から着手、第1期工事は令和5年度完成予定

【尼崎市】・・・資料3-27, 32, 36

- ・雨水ポンプの能力増強、雨水貯留管の整備
雨水ポンプの能力増強について、全49基のうち、令和4年度末時点で14基が完了済
雨水貯留管の整備について、実施に向けて調整中

【伊丹市】・・・資料3-32, 36

- ・雨水管渠の整備、老朽化対策の実施

淀川水系猪名川流域治水プロジェクト

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

【川西市】・・・資料3-32, 36

- ・川西市域における下水道事業（浸水対策）の実施

6. 流出抑制対策の雨水貯留浸透施設の整備、開発行為に伴う調整池の設置、 ため池等の治水利用の推進

【大阪府】・・・資料3-30

- ・ため池の治水活用

吹田市とため池治水活用の推進について包括的な覚書を締結し、
活用可能なため池の選定中

- ・開発行為に伴う調整池の設置（1ha以上の開発は設置を指導）

【兵庫県】・・・資料3-37, 38, 39

- ・校庭・ため池・水田等での雨水貯留浸透機能の確保
- ・県道の歩道における透水性舗装の整備
- ・開発行為に伴う調整池の設置（1ha以上の開発は設置を義務化）

【池田市】・・・資料3-32

- ・土のうステーションの整備

7. 森林整備・保全等の治山対策、砂防事業(堰堤)の推進による雨水・土砂

- ・流木の流出抑制対策

【林野庁】

- ・国有林野における森林の整備及び保全

【大阪府】・・・資料3-33

- ・砂防堰堤の設置等による土石流対策の整備
- ・治山ダムの設置や森林整備等の実施

【兵庫県】・・・資料3-39

- ・森林の整備及び保全（「県民緑税」（県民税均等割の超過課税）を導入した「災害に強い森づくり」への取組。）
- ・砂防堰堤、治山ダムの整備

8. 土地利用・住まい方の工夫

【兵庫県】・・・資料3-43

- ・建物等の耐水機能の確保・維持（敷地の嵩上げ、電気設備等の上階設置）

【豊中市】・・・資料3-31

- ・立地適正化計画の見直し（防災指針の追加）

9. 避難に資するマップ等の整備・充実・周知

【国土交通省】

- ・国直轄管理区間の水害リスクマップを令和4年度に作成・公表
- ・令和4年度より内水ハザードマップの情報収集等を進める

【大阪府】

- ・全管理河川に関する洪水リスク表示図の公表（更新）

大阪府管理河川154河川全てについて、令和3年度までに公表済

【兵庫県】・・・資料3-40

- ・兵庫県CGハザードマップによる防災情報の発信（洪水浸水想定区域等（想定最大規模）を令和2年5月までに全管理河川で公表）

【豊中市】・・・資料3-33

- ・高潮、浸水（洪水・内水）、津波、土砂災害を集約した総合ハザードマップ作成・全戸配布

※点訳版・音訳版を作成し、対象者に配布

- ・浸水ハザードマップの作成（洪水・内水）

平成26年度に作成・公表したハザードマップについて、令和2年度に想定し得る最大規模の降雨に対応したハザードマップに更新し、公表済

- ・土砂災害ハザードマップの増刷
- ・デジタルハザードマップの公開

【池田市】・・・資料3-33

- ・浸水ハザードマップの修正（洪水）
- ・内水ハザードマップの公表
- ・ハザードマップ印刷（日本語版・英語版）、市内全戸配布

【尼崎市】・・・資料3-33, 40

- ・ハザードマップの周知・啓発
- ・地域防災マップの作成、更新

HP、出前講座等で周知・啓発する。未作成の自主防災会について協議し、順次作成を進める。

淀川水系猪名川流域治水プロジェクト

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

【伊丹市】・・・資料3-33, 40

・洪水等ハザードマップの周知

【川西市】・・・資料3-33, 40

・防災マップの更新による危険箇所の周知

令和2年10月に防災マップを更新。令和4年度内水ハザードマップの作成。

10. 避難指示等による判断・伝達マニュアルの整備・発令支援

【大阪府】

・ホットラインによる避難指示等の発令支援

市町村とのホットラインは構築済みで今後も引き続き運用を行う

【兵庫県】・・・資料3-41

・ホットラインによる避難指示等の発令支援

11. 避難行動に資する情報発信・充実等

【大阪府】・・・資料3-33

・府民への河川水位、雨量、河川監視カメラ画像の発信

【兵庫県】・・・資料3-33

・県民への河川水位、雨量、河川監視カメラ画像の発信

・市町等への氾濫予測情報の発信

【尼崎市】・・・資料3-33

・地域住民や要援護者の円滑な避難行動を支援するための多層的な
災害情報網の整備

1 2. 防災教育に関する講習会・避難訓練等の実施

【大阪府】・・・資料3-33

- ・防災教育や避難訓練等の実施

学校や地域からの求めに応じ、協力や支援を実施

【兵庫県】・・・資料3-41, 42

- ・防災教育や避難訓練等の実施

1 3. タイムライン（マイ・タイムライン、マイ避難カード、水害対応等）の作成・支援

【国土交通省】

- ・マイ・タイムライン作成支援ツールの策定及び公開

【大阪府】

- ・タイムラインの作成・運用

引き続き、市町村や地域住民等の取組みを支援

【兵庫県】・・・資料3-41

- ・マイ避難カードの作成促進
- ・水害対応タイムラインの作成・運用

【豊中市】

- ・マイ・タイムライン作成支援ツールの開発・運用（R5予定）

1 4. 【環境省】・・・資料3-33

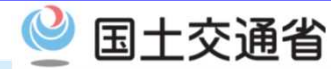
「局地的豪雨探知システム」の利活用推進とゲリラ豪雨対策アクションプランの策定

1 5. 【兵庫県】・・・資料3-43

- ・兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）への加入促進

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

猪名川 島の内水害に強いまちづくりプロジェクト事業

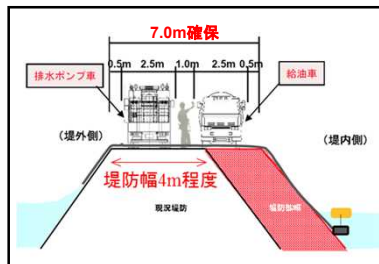


猪名川・藻川に挟まれた島の内地区は、水害リスクの非常に高い地域

防災活動拠点整備等により水害に強いまちづくりを推進

■島の内地区の水害リスク

- ①堤防破壊時には、島の内地区の住民約4万人に影響
※約1.1万人が60歳以上の高齢者
- ②避難路、避難施設も浸水(地区内での安全な避難が困難)
- ③最下流部に最大浸水深5.0m以上の地域が存在(7日以上の湛水が想定)



堤防拡幅のイメージ



防災活動拠点整備後

■整備スケジュール

項 目		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度～
国	地元・関係機関協議					
	防災拠点整備					
	堤防強化					
国		左岸側下部工	右岸側下部工			
愛 知 市	利倉橋架替工事	仮橋設置		上部工	仮橋撤去	

■整備効果

○緊急車両・作業車のアクセスが可能となり、**緊急の災害復旧**が可能

○洪水発生時に円滑な水防活動が可能

●before (防災拠点整備前)



●after (防災拠点整備後)



令和 4 年 12 月 14 日
水管理・国土保全局河川環境課
国土技術政策総合研究所河川研究部

河川氾濫による浸水の頻度を見える化（国管理河川）

～水害リスクマップ（浸水頻度図）のポータルサイトを開設～

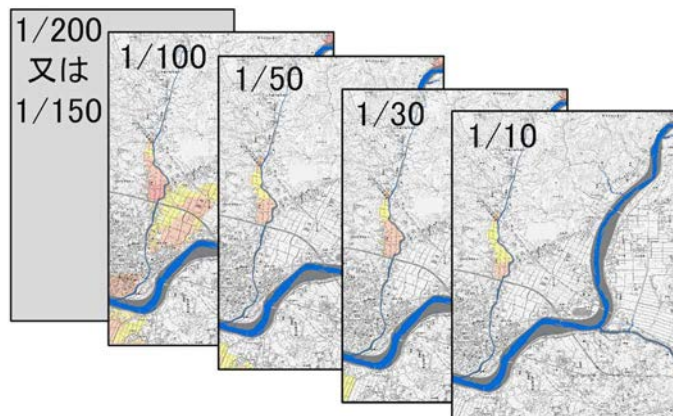
国土交通省では、これまで、住民の避難等を目的として、洪水ハザードマップのもととなる洪水浸水想定区域図（想定最大規模の洪水を対象）を作成・公表してきました。これに加え、今般、防災まちづくりや企業立地の参考となることを目的として、「水害リスクマップ（浸水頻度図）」を作成し、ポータルサイトを開設しました。

水害リスクマップ（浸水頻度図）は、多段階の浸水想定図（発生頻度は小さいものの浸水範囲が広い大規模な洪水や、浸水範囲は狭いものの発生頻度が高い小規模な洪水など、様々な規模の洪水の浸水想定図）を重ね合わせたものであり、今回開設するポータルサイトでは、全国の国管理河川の水害リスクマップと多段階の浸水想定図をまとめて確認することができます。

今後、水害リスクを踏まえた、まちづくりや企業の立地選択等での更なる活用促進に向け、流域治水協議会等を通じて情報共有を図り、議論を深めてまいります。

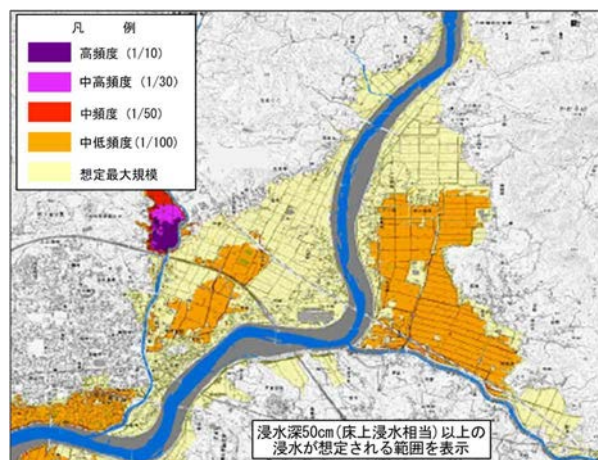
※https://www.mlit.go.jp/river/kasen/ryuiki_pro/risk_map.html

多段階の浸水想定図



- 高頻度から中頻度で発生する降雨規模毎（年超過確率 1/10、1/30、1/50、1/100、1/150 又は 1/200）に作成した浸水想定図。
- 今回公表する図は、国管理河川からの氾濫による浸水のみを対象。

水害リスクマップ（浸水頻度図）



- 多段階の浸水想定図を用いて、降雨規模毎の浸水範囲を浸水深毎（0.0m 以上、0.5m 以上（床上浸水以上）、3.0m 以上（1階軒下浸水以上））に重ね合わせて作成した図面。
- 今回公表する図は、国管理河川からの氾濫による浸水のみを対象。

※一定の条件下でのシミュレーション結果であり、雨の降り方や内水も含めた浸水形態によっては実際の浸水状況と異なる場合があります

【問い合わせ先】

水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室 水防企画官 白波瀬^{しらはせ}、係長 岡安
TEL：03-5253-8111（内線 35453、35456）直通：03-5253-8460 FAX：03-5253-1603
国土技術政策総合研究所 河川研究部 水害研究室 主任研究官 武内、研究官 山本
TEL：029-864-2211（内線 3582、3583）、直通：029-864-7627 FAX：029-864-2688

多段階の浸水想定図・水害リスクマップ

国や都道府県では、これまで、水防法に基づき住民等の迅速かつ円滑な避難に資する水害リスク情報として、想定最大規模降雨を対象とした「洪水浸水想定区域図」を作成し公表してきました。

国土交通省では、これに加えて、土地利用や住まい方の工夫の検討及び水災害リスクを踏まえた防災まちづくりの検討など、流域治水の取組を推進することを目的として、発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにするため、「多段階の浸水想定図」及び「水害リスクマップ」を作成・公表することとしました。

なお、現在の多段階の浸水想定図及び水害リスクマップは、国管理河川の氾濫のみを示しておりますが、今後は、国管理河川以外の河川氾濫や下水道等の内水氾濫も考慮した図を作成・公表していくこととしています。

多段階の浸水想定図

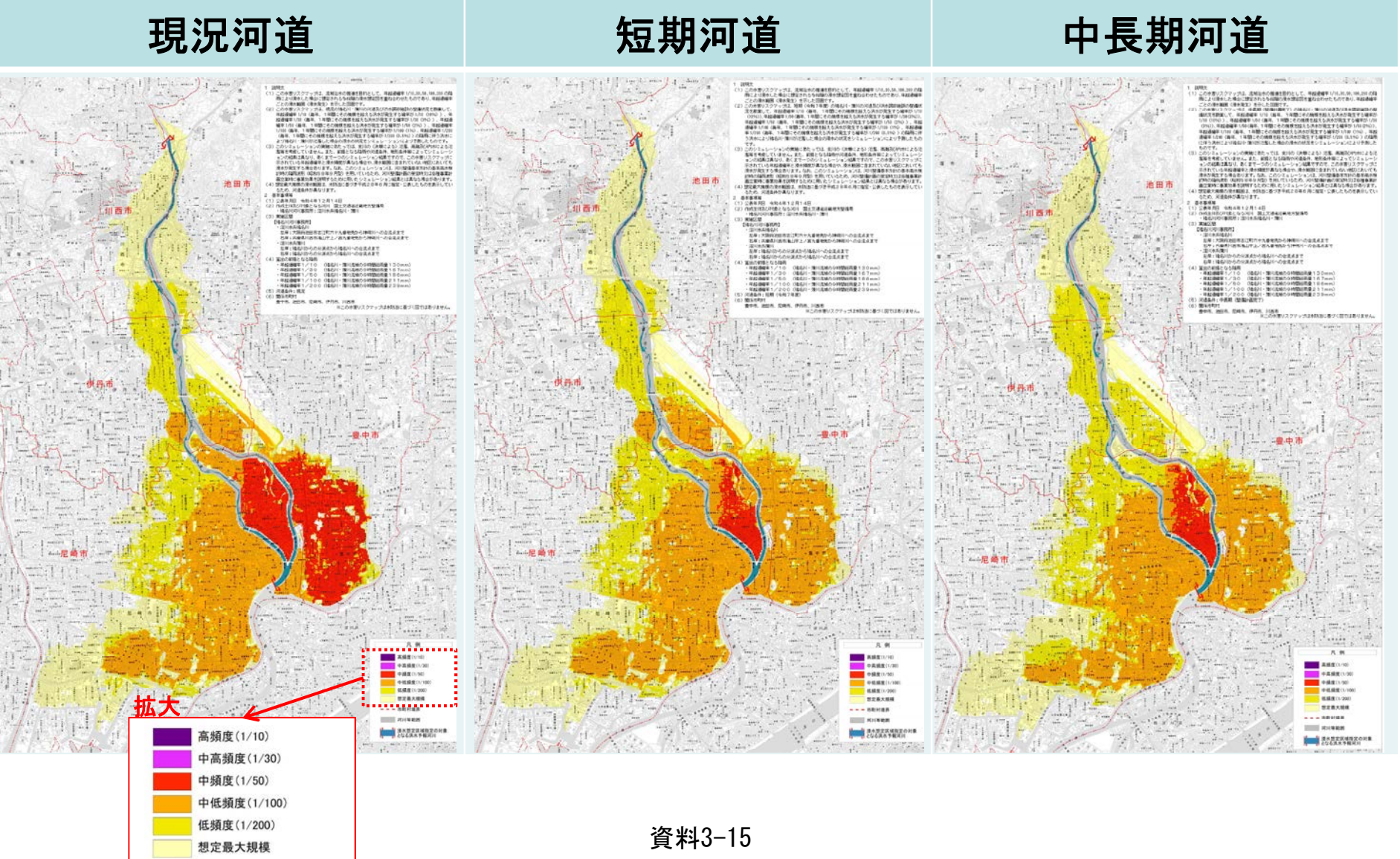
	降雨の年超過確率				
	1/10 (高頻度)	1/30 (中高頻度)	1/50 (中頻度)	1/100 (中低頻度)	1/200 (低頻度)
現況河道	●	●	●	●	●
短期河道 [R7末時点]	●	●	●	●	●
中長期河道 [R33末時点]	●	●	●	●	●

水害リスクマップ

	浸水深別		
	浸水が発生する 範囲	浸水深50cm以上 の範囲	浸水深3m以上 の範囲
現況河道	●	●	●
短期河道 [R7末時点]	●	●	●
中長期河道 [R33末時点]	●	●	●



○水害リスクマップの参考例(「浸水が発生する範囲」の場合)



いのちとくらしをまもる
防災減災

令和5年2月27日14時00分
近畿地方整備局
猪名川河川事務所

マイ・タイムライン作成支援ツールを作成しました！ ～マイ・タイムライン作成支援ツール（猪名川事務所版）を公開～

今年度、猪名川河川事務所では、気候変動に伴う水災害リスクの増大から人命を守るために、住民一人ひとりが避難場所等への避難や垂直避難などの屋内避難、自宅以外の安全な親戚・知人宅への避難等において、的確なタイミングで行動を選択できるよう住民一人ひとりの防災行動をあらかじめ定める「マイ・タイムライン作成の手引き」や「マイ・タイムライン作成支援ツール」を作成しました。

作成の手引きや作成支援ツールは、猪名川河川事務所のホームページからダウンロードでき、作成のための支援動画も公開しています。

【別添資料】

- ・マイ・タイムライン作成支援ツール等について（別紙1）
- ・マイ・タイムライン作成講習会の実施について（参考資料①）
- ・マイ・タイムライン作成講習会結果の報告会について（参考資料②）

【掲載HPアドレス】

上記資料については、猪名川河川事務所HPに掲載しています。

<https://www.kkr.mlit.go.jp/inagawa/torikumi/mytimeline/index.html>

【二次元コード】



<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、兵庫県政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局

猪名川河川事務所 副所長

ほしはら よしゆき

星原 義之

やまぐち ひろかず

総括保全対策官 山口 裕一

TEL : 072-751-1111（代）

マイ・タイムライン作成支援ツール等について

今年度、猪名川河川事務所では、気候変動に伴う水災害リスクの増大から人命を守るために、住民一人ひとりが避難場所等への避難や垂直避難などの屋内避難、自宅以外の安全な親戚・知人宅への避難等において、的確なタイミングで行動を選択できるよう住民一人ひとりの防災行動をあらかじめ定める『マイ・タイムライン作成の手引き』や『マイ・タイムライン作成支援ツール』を作成しました。

背景

近年、毎年のように日本各地で、これまでに経験したことのないような豪雨により、深刻な水害が発生しており、高齢者等の逃げ遅れなどの課題が顕在化しています。

今回の作成にあたり、猪名川・藻川の氾濫するおそれのある地域において「逃げ遅れゼロ」を実現するため、個人や家族による作成に加え、地域の市町職員、自治会役員、防災士等の地域防災力向上に取り組む方々の防災活動、小中学校の防災教育においても活用できるように、取りまとめています。

◇マイ・タイムラインとは？◇

マイ・タイムラインとは住民一人ひとりのタイムライン（防災行動計画）であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え、命を守る避難行動のための一助とするものです。

マイ・タイムライン作成支援ツール等について

作成支援ツール（猪名川河川事務所版）

①マイ・タイムライン作成支援動画の構成等

1. マイ・タイムライン作成支援動画

動画1: マイ・タイムラインを知ろう。

動画2: 猪名川の被害を知る

動画3: 島の内地区を知る

動画4: マイ避難カードを作ってみよう！

動画5: マイ・タイムラインを作ってみよう！

動画6: より詳しい情報を知ろう！

2. マイ・タイムライン講習会資料

3. マイ避難カード及び記入例

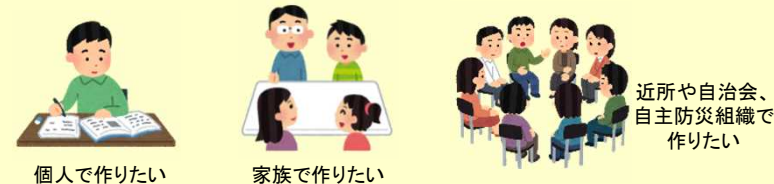
4. マイ・タイムラインシート及び記入例

5. マイ・タイムラインシール

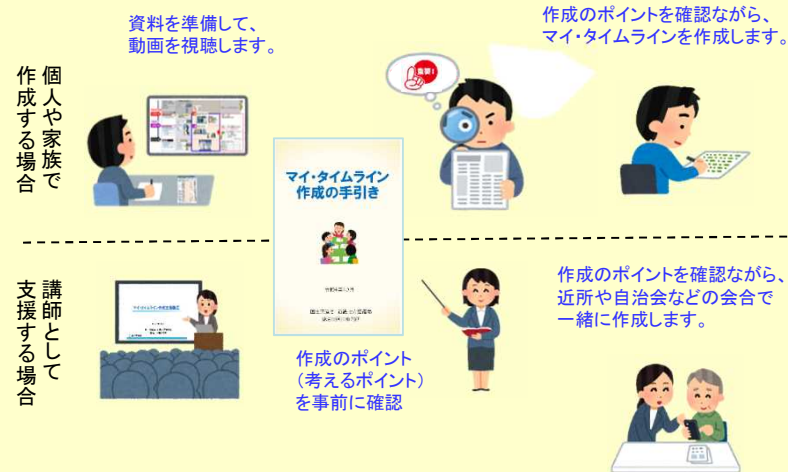


②活用事例

どの状況でもご活用できます



①動画を見る ②作成のポイントを確認 ③マイ・タイムライン作成



作成にあたっては、モデル地区の住民の方々の御意見を聞きながら策定しました。
※住民の方々を対象とした講習会の開催(参考資料①)や開催後の意見交換会(参考資料②)を実施。

マイ・タイムライン作成支援ツール等について

『マイ・タイムライン作成支援ツール』の入手について

- ◆ 国土交通省 猪名川河川事務所のホームページでは、『マイ・タイムライン作成支援ツール』を公表していますので、いつでもダウンロードしてお使いいただけます。
- ◆ 『マイ・タイムラインシート』や『マイ・タイムラインシール』が必要な場合は、必要部数を提供することが可能ですので、下記の問合せ先にご連絡ください。

※資料の在庫状況により、すぐにお渡しできない場合があります。

猪名川河川事務所 マイ・タイムライン



【掲載HPアドレス】

<https://www.kkr.mlit.go.jp/inagawa/torikumi/mytimeline/index.html>

「その他、マイ・タイムライン作成にあたりご不明な点等ございましたら、下記の問合せ先まで気軽におたずねください。」

【二次元コード】



【問い合わせ先】： 国土交通省 近畿地方整備局 猪名川河川事務所 工務課

〒563-0027 大阪府池田市上池田2-2-39 TEL.072-751-1111(代表)

淀川水系猪名川流域治水プロジェクト【参考資料】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

猪名川 一庫ダム洪水調節計画変更

独立行政法人 水資源機構 一庫ダム管理所

一庫ダムの最大放流量は、河川整備計画では $345\text{m}^3/\text{s}$ であるが、河川整備状況に合わせ $200\text{m}^3/\text{s}$ の暫定操作を行っている。

- 現在の洪水調節計画は、1/29程度の中小規模洪水に効果を発揮するが、ダムの貯水容量が早く満杯になる危険性を併せ持つ。
- 治水上ネックとなる銀橋上流部は流下能力 $1400\text{m}^3/\text{s}$ に向けた河川整備を実施中。安威川ダム完成による神崎川安全度向上と相まって一庫ダムの洪水調節計画を変更する予定。

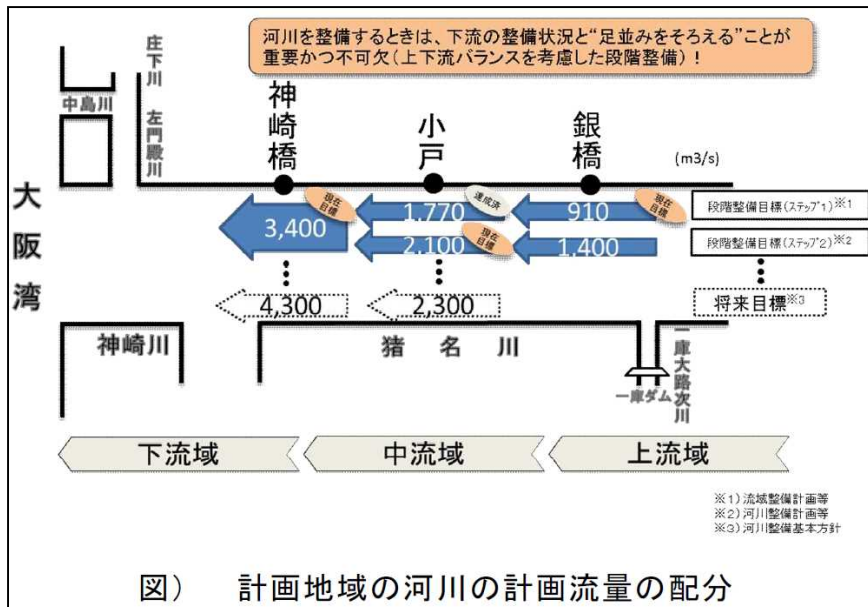
河川整備とダム操作の変更により大規模洪水時の浸水被害を軽減

■整備項目

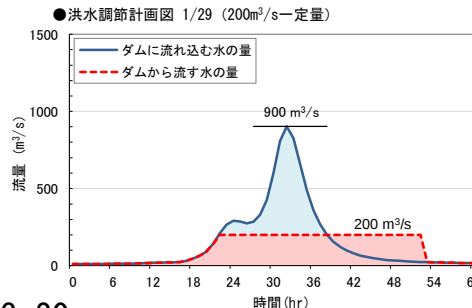
- 大阪府 安威川ダム完成(R4予定)により神崎川の治水安全度向上
- 兵庫県 銀橋の開削及び上流部の河床掘削・堤防嵩上げ等により流下能力向上
- 一庫ダム 上記整備後に洪水調節計画を変更

■効果

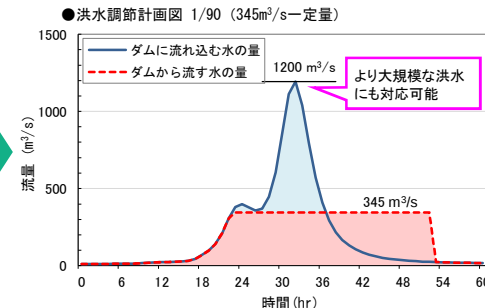
- 猪名川全体の治水安全度が向上し、大規模洪水時の浸水被害が大幅に軽減
- 事前放流との組合せで、ダムの安全度がさらに向上



●before (現行)



●after (洪水調節計画変更後)



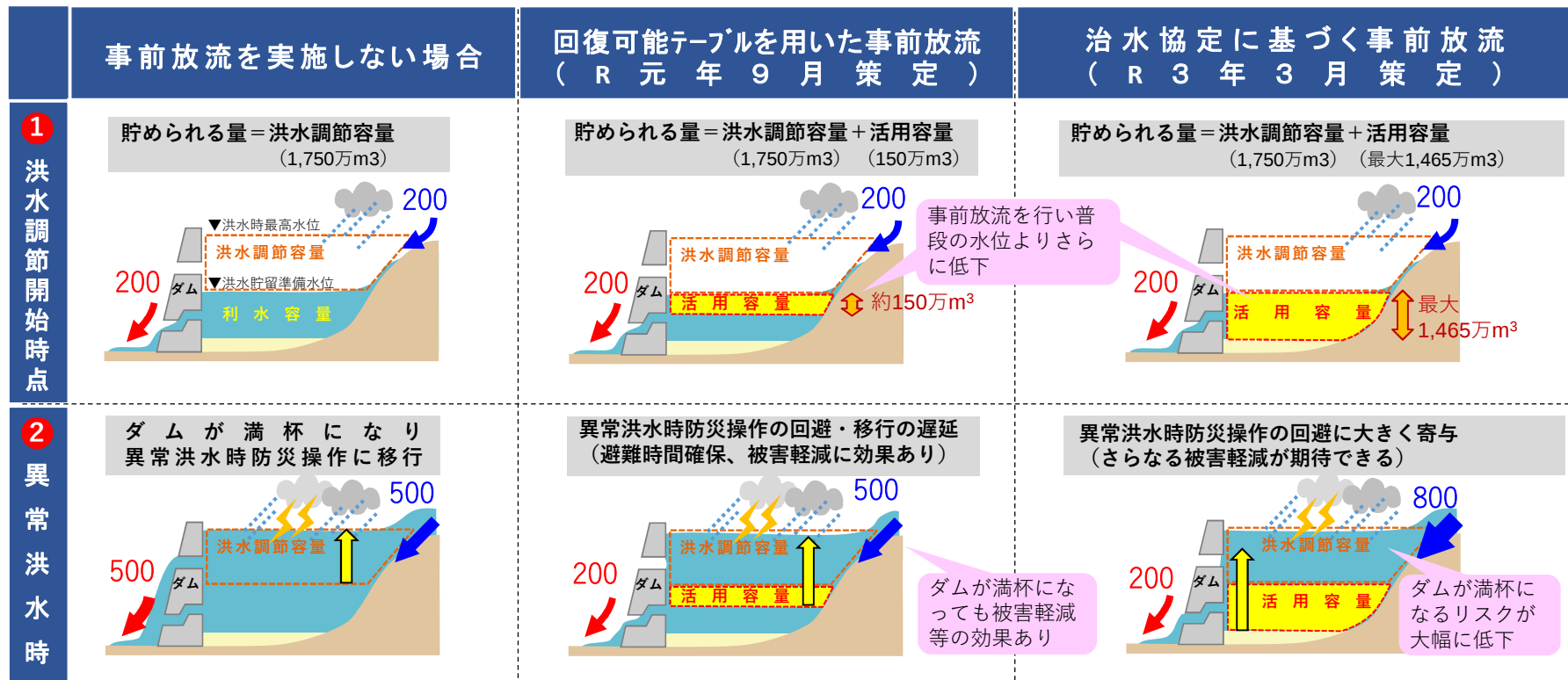
淀川水系猪名川流域治水プロジェクト【参考資料】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

猪名川 一庫ダムの事前放流

独立行政法人 水資源機構 一庫ダム管理所

- 洪水の発生前に事前に貯水池に貯留している水を放流し貯水位を低下させる。これにより確保した空き容量を洪水調節に活用することで、洪水調節でダムに貯め込むことができる水量が増える。
- 計画規模を超える洪水においても、緊急放流（異常洪水時防災操作）への移行を回避または遅らせることによりダム下流の浸水被害の軽減及び避難時間をかせぐことができる
- 一庫ダムでは回復可能テーブルを用いた事前放流と治水協定に基づく事前放流の実施要領を策定



淀川水系猪名川流域治水プロジェクト【参考資料】

～ 総合治水と流域治水による猪名川流域の治水安全度のさらなる向上 ～

大阪府河川防災情報のリニューアル



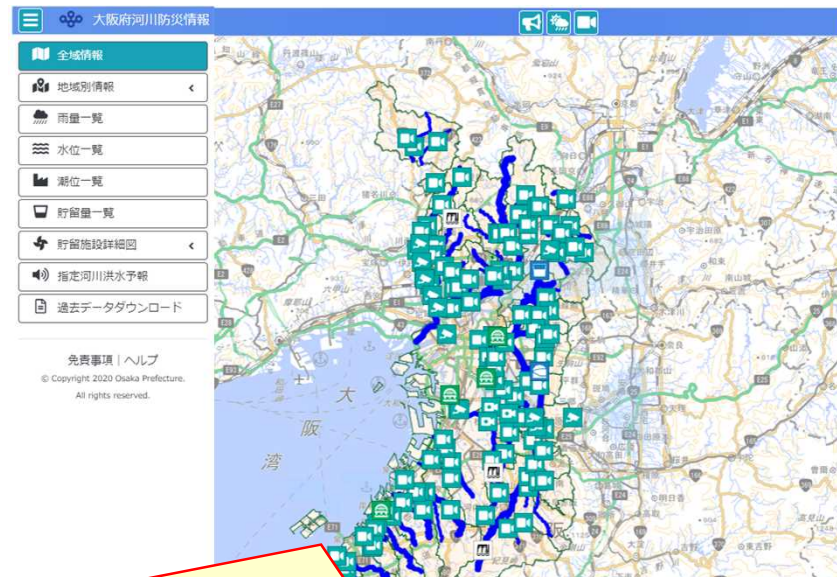
大雨の際に府民の皆さんが躊躇なく避難行動をとれるように、雨量、河川水位や河川カメラ画像などの河川防災情報を公開しています。（英語対応）

👉 <https://www.osaka-kasen-portal.net/suibou/public/ja/gis.html>



令和4年12月～ ホームページを大幅リニューアル

一般向けホームページ画面



新ホームページの改良点①

～閲覧可能情報の増加～

これまで閲覧できた水位、雨量、貯留施設（ダム等）状況に加え新たに

降水ナウキャスト、水門、鉄扉等施設の開閉状況、開設避難所情報が同一画面上で確認可能になりました！

一般向けスマホ画面



新ホームページの改良点②

～スマートフォンに対応～

スマホの位置情報から自分の位置、周囲の河川状況、開設された避難所の位置が一目で分かる！

令和5年4月～ さらに機能を拡充

👉 土砂災害の防災情報
資料3-22
👉 洪水リスク表示図、土砂災害警戒区域

新ホームページの改良点③

～リアルタイム化～

観測時刻	石津川 水位周知		石津川 水位周知	
	茨橋 基準		万緑橋 基準	
	m		m	
堤防高	7.065		6.917	
氾濫危険水位	4.20		3.45	
避難判断水位	3.85		3.10	
氾濫注意水位	3.75		3.00	
水防団待機水位	2.50		1.50	
最大値	[18:37]	4.45	[18:26]	5.25
最小値	[04:30]	1.23	[16:54]	0.20
既往最大	4.24		5.01	
09/02 18:24	4.23		5.25	
09/02 18:23	4.19		5.23	
09/02 18:22	4.14		5.23	
09/02 18:21	4.09		5.20	
09/02 18:20	4.04		5.15	
09/02 18:19	4.00		5.08	
09/02 18:18	3.94		4.99	
09/02 18:17	3.95		4.91	
09/02 18:16	3.90		4.82	
09/02 18:15	3.79		4.70	
09/02 18:14	3.77		4.59	
09/02 18:13	3.70		4.47	
09/02 18:12	3.65		4.37	
09/02 18:11	3.60		4.25	
09/02 18:10	3.57		4.15	
09/02 18:09	3.54		4.04	
09/02 18:08	3.52		3.92	
09/02 18:07	3.48		3.79	

10分⇒1分間隔になり、リアルタイムで水位が確認できる！

が確認可能になります！

あまがさき下水道ビジョン

キーワードは、尼の下水道を次の世代へ



17 の取組で次の世代へつなげます。

あなたは下水道を
意識したことがありますか

この冊子で下水道のすべてがわかる

すでに取組進行中！

最短冒頭
4ページ
で理解！

目次と施策体系



施策Ⅳ-1 災害対応力の強化(浸水から守る)

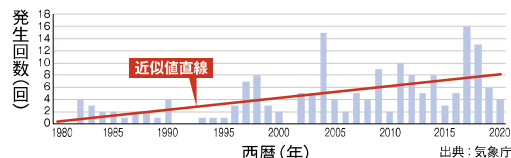
近年の地球温暖化の進行により、世界の平均気温は上昇傾向にあり、日本でも気温上昇の影響から、降雨量50mm/h以上の雨が増えるなど雨の降り方が強くなっています。

また、田畑の減少、建物や道路舗装等の増加といった都市化の進展により、雨が地面に浸透しにくくなっています。

これら2つの要因により浸水被害が起こりやすくなっているため、この2つの要因を踏まえた取組を進め災害対応力の強化を図ります。

要因① 雨の降り方が強くなっています

●兵庫県の降雨強度 1時間50mm以上の年間発生回数



●本市浸水時の写真(降雨量87mm/h)



平成25年(2013年)

雨の強さと降り方		(気象庁「雨の強さと降り方」参照)
やや強い雨	1時間に10mm以上20mm未満	・ザーザーと降る。 ・屋内でも雨の音で話し声が良く聞き取れない。 ・地面一面に水たまりができる。
強い雨	1時間に20mm以上30mm未満	・どしゃ降り。 ・車を走らせていて濡れる。 ・電線に電線がぶつかり雨が雨に気づく。 ・車のワイパーを速くしても前に見にくい。
激しい雨	1時間に30mm以上50mm未満	・ババツをむくく返したように降る。 ・道路が川のようになる。 ・車で高速走行時、ブレーキが効かなくなる。 (ハイドロプレーニング現象)
非常に激しい雨	1時間に50mm以上80mm未満	・流のように降り、ゴーゴーと降り続く。 ・傘が全く役に立たなくなる。 ・水しぶきで辺りが白っぽく、視界が悪くなる。 ・車の運転は危険。
猛烈な雨	1時間に80mm以上	・息苦しくなる圧迫感のある降り方で、恐怖を感じる。 ・傘が全く役に立たなくなる。 ・水しぶきで辺りが白っぽく、視界が悪くなる。 ・車の運転は危険。

要因② 雨が地面に浸透しにくくなっています



昭和22年(1947年)

下水管へ流入する水の量が増えています
(流出係数が上がっています)

都市化に伴い、田畑が減少し建物や道路舗装の面積が増えるなど、街並みが大きく変わっています。



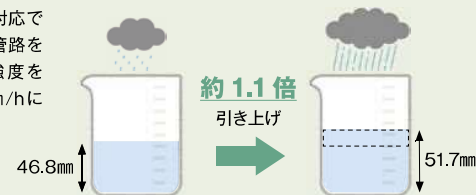
平成16年(2004年)

年代	昭和30年頃	昭和57年以降	平成21年	将来
【流出係数】	[0.56]	[0.58]	[0.67]	[0.72]

これら2つの要因を踏まえて 下水道施設の能力を強化します

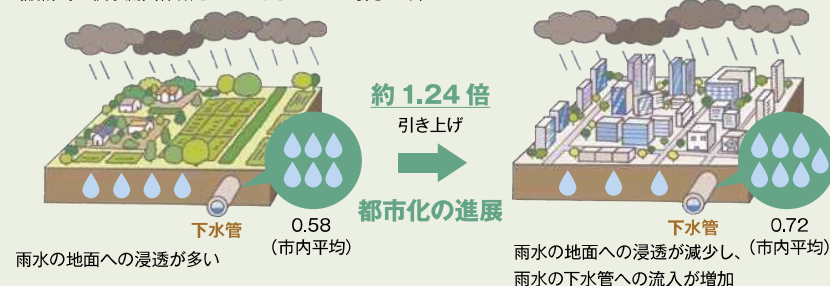
要因① を考慮 強くなる雨の降り方(気候変動で増える降雨量への対応)

非常に激しい雨でも対応できるようにポンプや管路を設計する際の降雨強度を46.8mm/hから51.7mm/hに引き上げます。

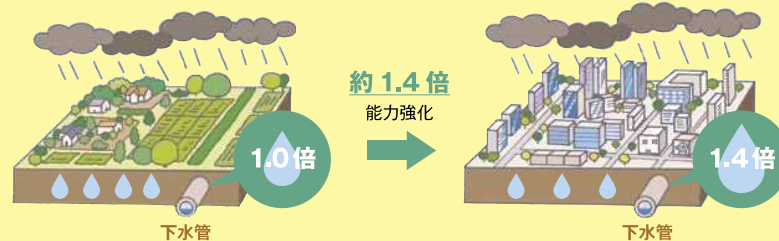


要因② を考慮 浸透しにくくなる地面(都市化で上がる流出係数への対応)

ポンプや管路の設計では都市化の進展に応じ、下水管路へ流れ込む雨量の増加を反映させています。
(設計時に使う流出係数を0.58から0.72に引き上げ)



要因①②を両方考慮し掛け合わせて 約1.4倍の能力強化を目指します。



流出係数とは?	降った雨のうち地面に浸透や蒸発をせずに下水に流れる割合
降雨強度とは?	ある一定時間に降った雨が1時間降り続いたとして換算し、降雨の強さの度合いを表すもの

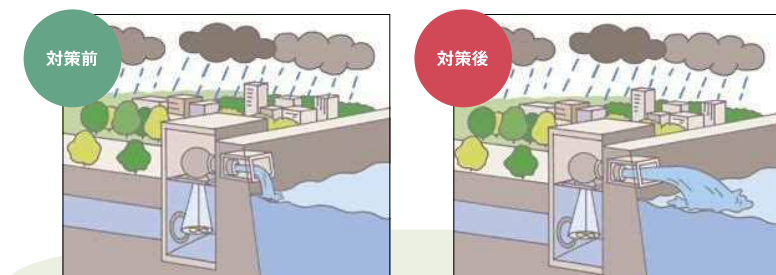
**取組 ⑥ 雨水ポンプの能力増強や
雨水貯留管の整備による施設能力の強化**

雨水ポンプの能力増強

河川への放流量を増やすことができる区域は
ポンプ能力を増強することで浸水被害を軽減します

河川管理者との協議の結果、河川への放流量を増やすことができる区域のポンプ(全 49 基)については、ストックマネジメントと連動させた**雨水ポンプの能力増強[13基(令和3年(2021年)度末時点)]**に取り組んでおり、**本ビジョン期間(10年間)**でさらに**14基(令和4年(2022年)度末時点)**

なお、令和32年(2050年)までに対象全基の能力増強を目標に、増強完了時期の前倒しができるように検討します。



ポンプ能力を増強すると雨水を河川へ吐き出す量が増えます。



能力増強で
まちを守る

No.	分区分名
①	東部第1分区分
②	東部第2分区分
③	東園田分区分
④	園田分区分
⑤	西川分区分
⑥	武庫分区分(武庫)
⑦	武庫分区分(塚口、富松、尾浜)
⑧	大庄分区分



雨水貯留管の整備

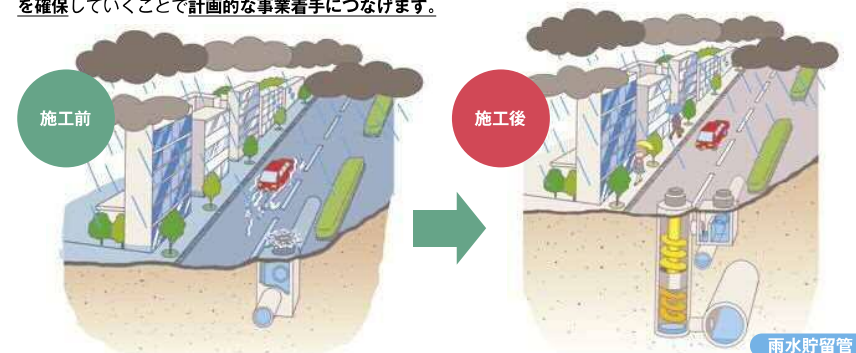
河川への放流量を増やすことができない区域は
雨水貯留管を整備することで浸水被害を軽減します

河川への放流量を増やすことができない区域については、ポンプ能力の増強ができないため、雨天時に一定量を超えた雨水を今ある管路から取り込むことで一時的に貯留し、浸水の被害を軽減する雨水貯留管の整備に取り組みます。

本ビジョン期間(10年間)は現在進行中の武庫分区の整備完了を目指します。

また、2地区(東園田分区・園田分区)についても、30年間の整備を目標としています。

雨水貯留管の施工には立坑設置の必要があり、その設置箇所の用地については現在進行中の雨水貯留事業説明会等でいただいたご意見を参考に、工事場所周辺の住民の方々のご理解とご協力を得ながら工事用地を確保していくことで計画的な事業着手につなげます。



雨水貯留管とは？

現在進行中の雨水貯留管整備事業は、発達立坑を作業基地として尼崎宝塚線と山手幹線の地下（赤色矢印の計画ルート）にシールド工法（トンネル方式）で直径3m、延長約3kmの管路を設置することで黄色の地域の浸水対策に効果をもたらすものです。貯留量は、約 20,000m³（小学校のプールで約 80 杯分、一般家庭の風呂の約 10 万軒分）です。

【発進立坑】地下に横穴(トンネル)を造る際、先にたて穴を掘り、所定の深さから横穴(トンネル)を掘ります。このたて穴の名称が「発進立坑」です。

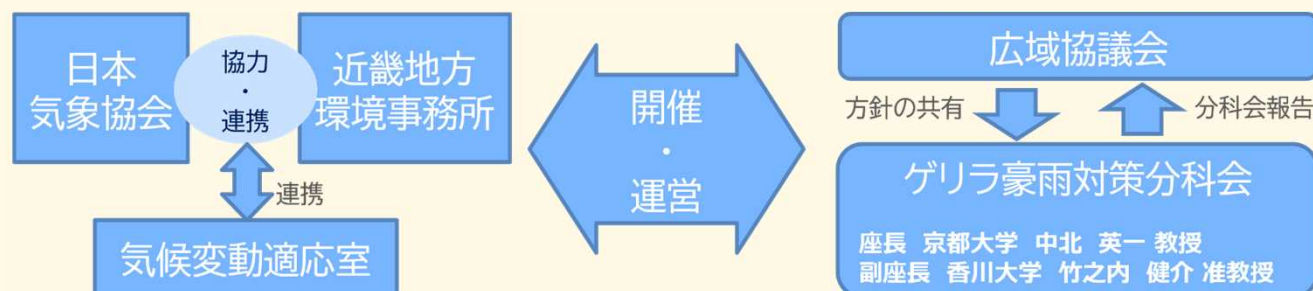


事業名：広域アクションプラン策定事業（ゲリラ豪雨対策）

- 気候温暖化に伴う局地的豪雨の増加による影響を把握し、その（人的・物的）被害を軽減するために、関係者連携による広域アクションプランの立案を目指すもの。そのための分科会を開催・運営する。
- 滋賀県、京都府及び関係市町村、大阪府、和歌山県、京都市、大阪市等（環境部局に加え、一部の防災・危機管理系部局も参加。継続して参加募集中。）

事業メニューの内容、イメージ

< 推進体制 >



事業メニューの効果

想定される適応アクション

広域連携での適切性、実行可能性・費用対効果の検証を踏まえ、広域アクションプラン骨子案を検討

a. 施設の豪雨対策状況整理

長期ビジョン：施設の豪雨対策状況評価と対策推進

3年間の目標：豪雨対策シートを配布し、施設評価の実施と対策の推進、対策事例の共有

手法：大規模施設の豪雨対策状況の収集と、それらを踏まえた中小規模施設での対策の推進、等。

b. 豪雨関連情報の有効活用検討

長期ビジョン：豪雨関連情報の認知向上と有効活用促進

3年間の目標：豪雨関連情報を整理し、必要な情報を取捨選択してもらえる仕組み作り

手法：豪雨関連情報の取りまとめと利用推進体制の構築。中学校での実証結果の共有と広域展開

c. ゲリラ豪雨対策に関する啓発・教育

長期ビジョン：ゲリラ豪雨による被害事例を風化させないよう、学校教育現場等で啓発・教育を実施

3年間の目標：ゲリラ豪雨被害や対策の理解促進と一般市民への浸透

手法：学校教育現場における啓発授業や啓発パンフレットの作成 資料3-28

事業メニューの実施事例

ゲリラ豪雨対策分科会の設置

テーマ：局地的大雨による市街地
水災リスク増大への適応

気候変動の影響により、局地的豪雨の頻度、強度が増えてきており、将来的にはさらに激甚化することが予想されています。また、局地的豪雨による災害の頻度・程度が増えています。

近畿地域では、XRAINによる降雨の立体観測が高頻度で行われている優位性があります。

・令和4年度は分科会を3回開催
6月21日(火):11時～13時
10月12日(水):14時～16時
1月11日(水):10時～12時
⇒ 広域アクションプラン策定予定

・中学校における実証：7月～9月
対象：南宇治中学校、黄檗中学校

気候変動影響評価・適応推進事業



【令和5年度予算（案） 732百万円（810百万円）】



気候変動影響への適応取組を強化し、安全・安心で持続可能な社会の構築を目指します。

1. 事業目的

- ① 気候変動適応法・適応計画を効果的・効率的に実行する。
- ② 地域における適応を推進する。
- ③ 気候変動に脆弱な開発途上国において、能力強化や官民連携を通じて国際協力を推進する。
- ④ 気候変動を踏まえて将来の台風に係る影響評価を実施し、激甚化する気象災害への対策の充実を図る。
- ⑤ 将来の気象災害や感染症等に対する社会の強靱性を強化する。
- ⑥ 民間企業における適応を促進する。
- ⑦ 気候変動に関する国民の理解を促進する。

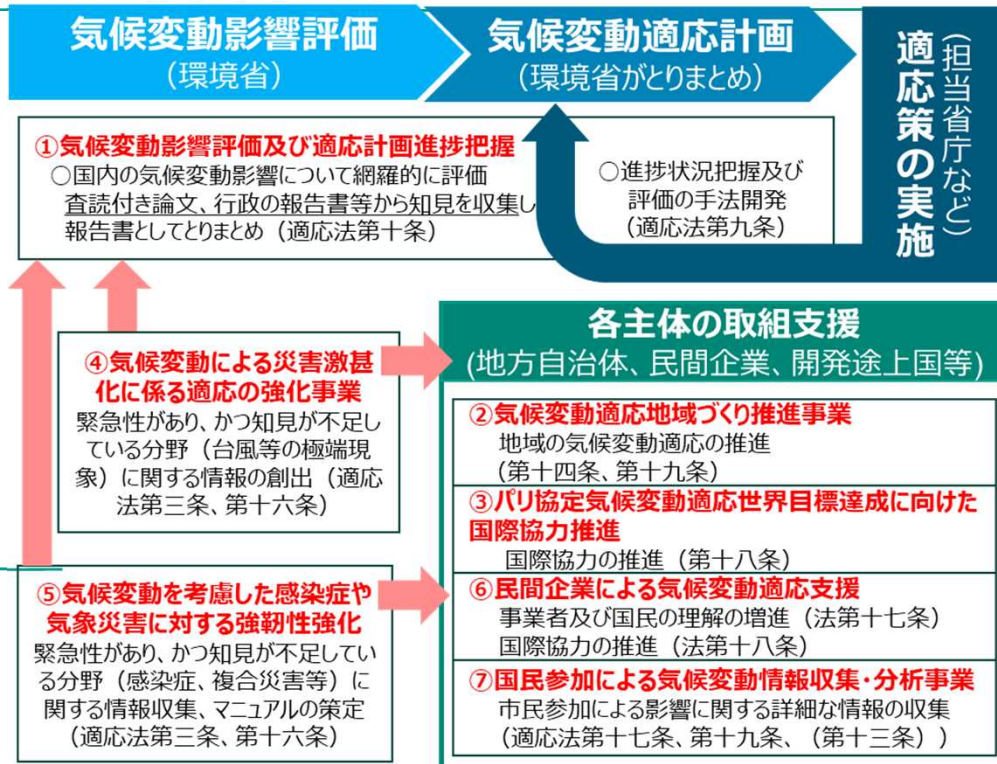
2. 事業内容

- 気候変動の影響は国内外で既に現れており、さらに深刻化する可能性がある。そのためパリ協定により、各国とも適応の取組が求められている。
- 平成30年6月に気候変動適応法が成立し、適応策の推進は、骨太の方針、成長戦略・クリーンエネルギー戦略等にも盛り込まれている政府の重要課題である。
- 環境省の適応策に関する中核的取組として、以下の事業を実施する。
 - ・気候変動影響評価及び適応計画進捗把握
 - ・気候変動適応地域づくり推進事業
 - ・パリ協定気候変動適応世界目標達成に向けた国際協力推進
 - ・気候変動による災害激甚化に係る適応の強化事業
 - ・気候変動を考慮した感染症や気象災害に対する強靱性強化事業
 - ・民間企業による気候変動適応支援
 - ・国民参加による気候変動情報収集・分析事業

3. 事業スキーム

- 事業形態 委託事業、請負事業
- 委託請負先 民間事業者・団体、地方公共団体 等
- 実施期間 平成18年度～

4. 事業イメージ



お問合せ先： 環境省 地球環境局 総務課 気候変動適応室 電話：03-5521-8242

猪名川流域治水プロジェクト 事業一覧

内容	支援策	交付金等	交付対象事業・事業内容	所管官庁	支援先	事業実施中の事業主体、事業名等	事業実施予定の事業主体、事業名等	詳細（HP）	問合せ先
流出抑制対策等	雨水貯留浸透施設 ・各戸貯留 ・池沼及びため池 等	交付金	流域貯留浸透事業	一級河川又は二級河川の流域内において、貯留若しくは浸透又はその両方の機能を持つ施設の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村）	大阪府：ため池の治水活用（関係者協議中）	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P370参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	調節池整備	交付金	調節池整備事業	一級河川又は二級河川の流域内において、計画高水流量を低減する調節池の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村）		https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P369参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	流域対策＋河川整備事業	交付金 個別補助	流域治水対策河川事業	一級河川又は二級河川の流域内において、流域対策と一体となつて行う河川整備事業	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村）	大阪府：一庫・大路次川、田尻川、野間川、山田川、長谷川、山辺川、余野川、初谷川の河川改修	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P368参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	雨水貯留浸透施設 （特定都市河川浸水被害対策法に基づき指定された特定都市河川流域内において同法第9条に基づき対策工事として設置したもの）	税制特例	特定都市河川浸水被害対策法に規定する雨水貯留浸透施設に係る特例措置（固定資産税）	特定都市河川流域において、特定都市河川浸水被害対策法に基づき対策工事として設置される雨水貯留浸透施設を設置した場合、対策工事として設置される雨水貯留浸透施設の償却資産部分について固定資産税の課税1/2～5/6に軽減	国土交通省			https://www.mlit.go.jp/river/pamphlet/jirei/usui/usui_h27-3.pdf	水管理・国土保全局 治水課 03-5253-8450
	地方公共団体が助成する雨水流出抑制施設 等	交付金	新世代下水道支援事業	水循環を良好な状態に維持・回復する施策を支援していくため、または雨天時に公共用水域に流入する汚濁負荷の削減を図るための下水道施設の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）	尼崎市：公共下水道事業 水環境創造事業（雨水浸透管、雨水貯留タンク設置助成） 伊丹市：雨水貯留タンク設置助成事業 宝塚市：雨水貯留タンク設置助成事業 川西市：雨水貯留タンク設置助成事業 猪名川町：雨水貯留施設設置助成事業 豊中市：雨水貯留タンク設置助成事業（H19～）	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P84参照	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	・雨水貯留浸透施設 地方公共団体が助成する ・透水性舗装 ・防水ゲート、止水板 等	交付金	下水道浸水被害軽減総合事業	内水浸水リスクの高い地区等において、下水道浸水被害軽減総合計画に基づきハード・ソフト含めて総合的に実施する都市浸水対策	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）	伊丹市：伊丹市瑞穂・広畑地区下水道、浸水被害軽減総合事業	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P71参照	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	雨水貯留浸透施設	補助金	防災・省エネまちづくり緊急促進事業	市街地再開発事業等において、防災機能向上等の緊急的な政策課題に対応した、質の高い施設建築物の整備（浸水対策のための雨水貯留浸透施設を設置すること等）への支援	国土交通省	地方公共団体、民間事業者		https://www.mlit.go.jp/toshi/city/sisakiti/content/001339249.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課市街地係・住宅整備課 06-6942-1084
	流域治水整備事業、流域貯留浸透事業等	補助金	事業間連携河川事業（河川事業費補助）	異なる事業が連携して実施する河川事業の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）			近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	大雨時の水田からの排水を調節するため、水田の落水口に排水調整板の設置等を行うこと 等 ・田んぼダム	交付金	多面的機能支払交付金	農業・農村の有する多面的機能が維持・発揮されるとともに地域全体で担い手を交えるため、農業者等で構成される活動組織が農地を農地として維持していくために行う地域活動や、地域住民を含む活動組織が行う地域資源の質的向上を図る活動への支援	農林水産省	農業者等で構成される活動組織	宝塚市（11活動組織）、猪名川町（14活動組織）	https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen.siharai.html	農村振興局 農地資源課 03-6744-2197
クリークの整備	補助金	農村地域防災減災事業	クリークの密度又は貯留容量が一定以上あり、溢水被害及び水路機能被害が生じる地域において、都道府県が定める「クリーク地域防災機能保全対策基本計画」に基づき行う排水施設の整備	農林水産省	都道府県				近畿農政局 農村振興部防災課 075-414-9562
農業用ため池の水位を一定期間下げることによる雨水貯留容量の確保	補助金	水利施設管理強化事業（特別型）	流域治水推進のための管理体制構築等に係る取組や、農業用ため池の低水位管理等の取組に対する支援	農林水産省	地方公共団体（都道府県、市町村等）				近畿農政局 農村振興部防災課 075-414-9562

令和4年3月時点

猪名川流域治水プロジェクト 事業一覧

内容	支援策	交付金等	交付対象事業・事業内容	所管官庁	支援先	事業実施中の事業主体、事業名等	事業実施予定の事業主体、事業名等	詳細 (HP)	問合せ先
土地利用・住まい方の工夫	二線堤整備	交付金	総合流域防災事業 (洪水氾濫域減災対策事業)	流域単位を原則として、包括的に水害・土砂災害対策の施設整備等及び災害関連情報の提供等のソフト対策を実施する事業	国土交通省	地方公共団体 (市町村)		https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P413参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	家屋移転	交付金							
	宅地嵩上げ	交付金	土地区画整理事業	立地適正化計画に位置付けた防災対策として実施する土地区画整理事業について、一定の要件を満たす場合に、土地の嵩上げ費用を都市再生区画整理事業の補助限度額へ算入可能	国土交通省	地方公共団体		https://www.mlit.go.jp/crd/city/saigai/shuho/kukakusein/kukakusei01.htm	近畿地方整備局 建設部都市整備課市街地係 06-6942-1081
	宅地嵩上げ	交付金	土地利用一体型水防事業	指定区間内の一級河川又は二級河川において、床上浸水被害等を解消するために行う輪中堤の築造や宅地の嵩上げ、河川沿いの小堤の設置、浸水防止施設や貯留施設の整備等を行う事業	国土交通省	地方公共団体		https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P373参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	二線堤、浸水防止施設等	交付金	総合治水対策特定河川事業 (都市水防対策事業)	人口の集中の著しい大都市の地域に係る一級河川又は二級河川の想定氾濫区域であって、次の全ての要件に該当する地区で実施される一連の氾濫流制御施設を行う事業	国土交通省	地方公共団体(都道府県、市町村)		https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P48参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
	二線堤保全	税制特例	浸水被害軽減地区の指定に係る特例措置	浸水被害軽減地区の指定を受けた土地の所有者に対し、当該土地に係る固定資産税及び都市計画税を減免	国土交通省			https://www.mlit.go.jp/page/content/001020178.pdf ※P30参照	水管理・国土保全局 河川環境課水防企画室 03-5253-8460
	災害ハザードエリアからの移転	補助金	都市構造再編集中支援事業	病院・福祉施設等の都市機能誘導施設の自主的移転を促進するため、市町村や民間事業者等が行う施設整備等	国土交通省	地方公共団体(市町村)、民間事業者等		https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001341206.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課都市再生係 06-6942-1081
		補助金	防災集団移転促進事業	住民の生命等を災害から保護するため、住民の居住に適当でないと認められる区域内にある住居の集団的移転を促進することを目的として、市町村が行う住宅団地の整備等	国土交通省	地方公共団体(市町村)		https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001338498.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課企画調査第一係、市街地係 06-6942-1081
		補助金	集約都市(コンパクトシティ)形成支援事業	立地適正化計画において防災対策が位置づけられた居住誘導区域外の災害ハザードエリアから、居住誘導区域内への居住機能の移転促進に向けた調査・評価を実施する事業	国土交通省	地方公共団体		https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001339554.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課企画調査第一係 06-6942-1081
立地適正化計画の作成	補助金	集約都市(コンパクトシティ)形成支援事業	都市再生特別措置法第81条第1項の規定に基づき作成される計画	国土交通省	地方公共団体等		豊中市・立地適正化計画の見直し(防災指針の追加)	https://www.mlit.go.jp/toshi/content/001339554.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課企画調査第一係 06-6942-1081
避難通路等の整備	交付金	市街地再開発事業等	市街地再開発事業等における防災関連施設を含めた共同施設の整備	国土交通省	地方公共団体等			https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課市街地係・住宅整備課 06-6942-1076

令和4年3月時点

猪名川流域治水プロジェクト 事業一覧

内容	支援策	交付金等	交付対象事業・事業内容	所管官庁	支援先	事業実施中の事業主体、事業名等	事業実施予定の事業主体、事業名等	詳細（HP）	問合せ先
内水対策						豊中市：公共下水道事業（雨水ポンプ） 池田市：公共下水道事業 八王寺、猪名川、錦川、江原川、荒堀、箕面川、各排水区（雨水管）石橋処理区分（合流管） 尼崎市：公共下水道事業 下水道施設改築更新事業、管きょ施設、処理場・ポンプ場施設耐震化事業、浸水対策事業 伊丹市：公共下水道事業 ストックマネジメント計画の策定・実施（雨水管渠・污水管渠・雨水ポンプ場等）、雨水管渠等整備事業（計画降雨対策）、雨水ポンプ場の耐震化対策 川西市：公共下水道事業 浸水対策下水道事業（管渠）、ストックマネジメント計画改築実施・計画策定（管渠・ポンプ場）	豊中市：増補管の整備（新免幹線）R2年度から着手、第1期工事は令和5年度完成予定 池田市：公共下水道事業 八王寺、猪名川、錦川、江原川、荒堀、箕面川、各排水区（雨水管）石橋処理区分（合流管） 尼崎市：公共下水道事業 下水道施設改築更新事業、管きょ施設・処理場・ポンプ場施設耐震化事業、浸水対策事業 伊丹市：公共下水道事業 ストックマネジメント計画の策定・実施（雨水管渠・雨水ポンプ場等）、雨水管渠等整備事業（計画降雨対策） 宝塚市：公共下水道事業 山本地区浸水対策 川西市：公共下水道事業 浸水対策下水道事業（管渠）、ストックマネジメント計画改築実施・計画策定（管渠・ポンプ場）	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P67参照	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	交付金	下水道浸水被害軽減総合事業（再掲）	内水浸水リスクの高い地区等において、下水道浸水被害軽減総合計画に基づきハード・ソフト含めて総合的に実施する都市浸水対策	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）	池田市：浸水被害軽減事業 伊丹市：伊丹市瑞穂・広畑地区下水道、浸水被害軽減総合事業	池田市：浸水被害軽減事業（R5まで継続）	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P71参照	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	交付金	都市水害対策共同事業	下水道事業と河川事業とが連携・共同して行う、相互の施設をネットワーク化するための管渠、ポンプ施設等の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）			https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P77参照	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	交付金	新世代下水道支援事業（再掲）	水循環を良好な状態に維持・回復する施策を支援していくため、または雨天時に公共用水域に流入する汚濁負荷の削減を図るための下水道施設の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）	尼崎市：尼崎市公共下水道事業 水環境創造事業（雨水浸透管、雨水貯留タンク設置助成） 伊丹市：雨水貯留タンク設置助成事業 宝塚市：雨水貯留タンク設置助成事業 川西市：雨水貯留タンク設置助成事業 猪名川町：雨水貯留設置助成事業	尼崎市：公共下水道事業 水環境創造事業（雨水浸透管、雨水貯留タンク設置助成） 伊丹市：雨水貯留タンク設置助成事業 宝塚市：雨水貯留タンク設置助成事業 川西市：雨水貯留タンク設置助成事業 猪名川町：雨水貯留設置助成事業	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P84参照	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	補助金	特定地域都市浸水被害対策事業（下水道防災事業費補助）	「特定地域都市浸水被害対策計画」に基づき、地方公共団体による下水道施設の整備、民間事業者等による雨水貯留施設等の整備の支援を行う事業	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）、民間事業者			https://www.mlit.go.jp/river/pamphlet/jirei/usui/usui_h27-1.pdf	近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	補助金	下水道床上浸水対策事業（下水道防災事業費補助）	大規模な再度災害防止のための下水道施設の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）	池田市：下水道床上浸水対策事業	池田市：下水道床上浸水対策事業（R5まで継続）		近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	補助金	事業間連携下水道事業（下水道防災事業費補助）	河川事業と連携して実施する下水道施設の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）				近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	補助金	大規模雨水処理施設整備事業（下水道防災事業費補助）	雨水処理を担う大規模な下水道施設の整備	国土交通省	地方公共団体（都道府県、市町村等）	豊中市：庄内処理区大規模雨水施設整備事業			近畿地方整備局 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
	補助金	水利施設等保全高度化事業	農業用排水施設の新設、廃止又は変更を実施するもの	農林水産省	都道府県				近畿農政局 農村振興部水利整備課 075-414-9532

猪名川流域治水プロジェクト 事業一覧

内容	支援策	交付金等	交付対象事業・事業内容	所管官庁	支援先	事業実施中の事業主体、事業名等	事業実施予定の事業主体、事業名等	詳細（HP）	問合せ先
その他									
ハザードマップ作成	交付金	効果促進事業	基幹事業（流域内のハード対策等）と一体となったソフト対策として、ハザードマップの作成・印刷を支援するもの。	国土交通省	地方公共団体（市町村）	豊中市：総合ハザードマップの周知、土砂災害ハザードマップの増刷、デジタルハザードマップの公開 池田市：ハザードマップ修正 箕面市：ハザードマップ作成 尼崎市：ハザードマップ等作成事業 （市民等への円滑な避難行動を支援するために、河川管理者による浸水想定区域図を元にもとにしたハザードマップの作成、更新や地域の防災マップの作成を行う） 伊丹市：洪水等ハザードマップの周知 川西市：内水ハザードマップ作成業務事業（洪水ハザードマップは令和2年度に完成）	豊中市：総合ハザードマップの周知、土砂災害ハザードマップの増刷、デジタルハザードマップの公開 尼崎市：ハザードマップ等作成事業 伊丹市：洪水等ハザードマップの周知 川西市：内水ハザードマップ更新事業 猪名川町：ハザードマップの周知	https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P462参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
ハザードマップ作成	交付金	農業用水路等長寿命化・防災減災事業	農業用ため池の避難対策としてのハザードマップ作成を支援するもの。	農林水産省	地方公共団体（都道府県、市町村等）				近畿農政局 農村振興部防災課 075-414-9562
防災教育の推進	交付金	効果促進事業	基幹事業（流域内のハード対策等）と一体となったソフト対策 小中学校における水害教育も含めた防災教育の実施に努める。	国土交通省	地方公共団体（市町村）	大阪府・市町：防災教育・啓発活動等の推進 尼崎市：地域の防災力向上事業 （市政出前講座やセミナー等を通じて、市民・事業者に対する水害リスクなどの啓発、備えや避難等に関する情報提供を行うことにより、地域における防災力の向上を図る）		https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P462参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
避難行動のための情報発信	交付金	効果促進事業	基幹事業（流域内のハード対策等）と一体となったソフト対策。 災害時、直ちに避難行動につながるよう情報伝達手段の確保を推進する。	国土交通省	地方公共団体（市町村）	大阪府：府民への河川水位、雨量、河川監視カメラ画像の発信（HP「河川防災情報」）		https://www.mlit.go.jp/common/001284116.pdf ※交付対象事業の要件P462参照	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407
洪水調整機能活用対策 ・農業用ため池の整備や洪水吐きスリットの設置	補助金	農村地域防災減災事業	農業用ため池の管理における副次的な効果として発掘される洪水調節機能を強化するための洪水吐きスリット設置を支援するもの。	農林水産省	都道府県				近畿農政局 農村振興部防災課 075-414-9562
100mm/h安心プラン	—	本プランを策定することにより、 ・交付金重点配分対象 ・流域貯留浸透事業の交付要件緩和等	<策定主体> 市町村および河川管理者、下水道管理者等	国土交通省	<策定主体> 市町村および河川管理者、下水道管理者等			https://www.mlit.go.jp/river/kasei/main/100mm/	近畿地方整備局 河川部地域河川課調査指導係 06-6942-4407 建設部都市整備課下水道係 06-6942-1084
広域アクションプラン策定： ゲリラ豪雨対策分科会	—	—	気候温暖化に伴う局地的豪雨の増加による影響を把握し、その（人的・物的）被害を軽減するために、関係者連携による広域アクションプランの立案を目指すもの。そのための分科会を開催・運営する。	環境省		環境省：滋賀県、京都府及び関係市町村、大阪府、和歌山県、京都市、大阪市等（環境部局に加え、防災・危機管理系部局の参加を要請中） ・令和4年度第1回（6/21）、第2回（10/12）、及び第3回（1/11）ゲリラ豪雨対策分科会開催。 ・宇治市内の中学校2校（黄葉中学校、南宇治中学校）にて実証授業を実施（7月～9月）	・令和4年度末までにゲリラ豪雨対策分科会広域アクションプランを近畿2府4県の基礎自治体に配布・公表予定。 ・令和5年度以降、広域アクションプランに基づく、中学校実証授業や啓発パンフレット作成など、実例創出に取り組む予定。	http://kinki.env.go.jp/earth/mat/web_6.html ※資料6 参照	近畿地方環境事務所 環境対策課 06-6881-6503
河川改修	交付金	都市基盤河川改修事業	都市河川対策として必要な河川の改良工事で、市長が施行主体であるものについて補助する。	国土交通省		尼崎市：淀川水系庄下川 都市基盤河川改修事業 護岸改修、河床掘削		https://web.pref.hyogo.lg.jp/ks12/wd16.000000066.html	兵庫県 県土整備部土木局河川整備課 078-362-3527
災害情報網の整備			市民等への情報伝達体制の充実を図るため、防災行政無線や市ホームページ、SNS などを活用し、多層的な手段による情報発信体制の整備を行う			尼崎市：防災情報通信事業	尼崎市：防災情報通信事業		
水防体制の強化			防災総合訓練、水防法訓練をはじめとする各種訓練を通じて災害時の適切な防災行動力を身につけるとともに、関係機関との相互協力体制を構築して防災意識の高揚・防災技術の向上を図る			尼崎市：防災対策等事業			
避難勧告等の判断・伝達のマニュアル整備			多数の人的被害が発生する恐れのある洪水に対して、本市が避難情報の発令について、具体的な判断基準や伝達方法の基本的事項を定めるためにマニュアルの作成、改定を行う			尼崎市：防災対策等事業 豊中市：避難情報の判断・伝達マニュアル更新			
広域避難計画等の策定			（年、これまでに豪雨による河川の氾濫や台風による被害を踏まえ、国、県などの河川管理者や近隣自治体と連携をした上で、大規模水害にかかる広域避難を踏まえた対応の検討を行う			尼崎市：防災対策等事業			
要配慮者利用施設における避難確保計画等の策定及び避難訓練の実施			高齢者や障害者など要配慮者を支援する対策として、避難確保計画の作成にかかる啓発や支援及び福祉部局と連携した避難訓練の実施に努める			尼崎市：災害時要配慮者支援事業 猪名川町：避難確保計画等の作成支援の実施 豊中市：防災・福祉ささあいづくり推進事業	猪名川町：避難確保計画等の作成支援の実施 豊中市：防災・福祉ささあいづくり推進事業		
案内板・誘導板等の整備			避難場所の位置や入り口等を示す案内・誘導板を設置することで、市民に対して避難場所について意識付けを行うとともに、災害時の円滑な避難行動につなげる			尼崎市：案内・誘導板整備事業	尼崎市：案内・誘導板整備事業 豊中市：避難所等看板の随時更新		
水位計・雨量計等の整備			降雨や水位等の正確な情報を早期に安定的に把握し、初期段階からの水防体制の充実を図ることによって水害の防止に努める	国土交通省	都道府県	大阪府：水位計、雨量計、河川カメラの設置 尼崎市：水防システム関係事業 猪名川町：水位計・雨量計の追加設置（4箇所） 豊中市：旧猪名川に監視カメラ設置	尼崎市：水防システム関係事業		
砂防事業	補助金 交付金	砂防事業	土砂災害の危険性の高い溪流からの土石流から人命、財産を保全するための砂防堰堤を設置する。	国土交通省	都道府県	大阪府：北川、畑第二溪、小川第二支溪、如意谷支溪 兵庫県：柏原東谷川、平井小谷川			
森林の整備及び保全	補助金 交付金	治山事業・造林事業	森林の持つ水源かん養や土砂流出防止等の機能を維持向上するための治山ダムの設置や森林整備等を支援	林野庁	都道府県	大阪府：治山ダムの整備、森林整備の実施（一庫大路次川、余野川の上流域） 兵庫県：土砂流出防止を図るための治山事業を実施	兵庫県：治山事業の実施を計画		

阪神東部（猪名川流域圏）地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕 青字:河川対策APによる追加													備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～		
1. 河川下水道対策																		
(1) 河川対策																		
(一) 猪名川	河床掘削（尼崎市～川西市）	国	約10万m3	約10万m3	(川西市絹延地区付近(11.8k)より下流側施工) 約40万 m3 14千m3 9千m3 12千m3 8千m3 17千m3 25千m3 13千m3 94.6千m3 (11.8kより上流側施工)													(H27) ・下河原地区 河道掘削 ・池田地区 河道掘削 他 (H28) ・戸ノ内地区河道掘削 (～R1) ・11.8kより下流側河道掘削等完了 (R2～) ・11.8kより上流側河道掘削等完了
(一) 猪名川	河川改修 護岸他（川西市） 【銀橋下流～多田大橋】	県宝塚土木	L=2,970m	—	築堤、護岸他 L=2,970m 橋梁架替 N=2橋 護岸 L=2,700m 護岸 L=200m 護岸 L=300m 護岸 L=300m 護岸 L=400m 護岸 L=140m 護岸 L=116m 護岸 L=240m													河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):継続 後期(R6～R10):完成
(一) 猪名川	河川改修 河道掘削他（猪名川町笹尾・清水）	県宝塚土木	L=500m	—	河道掘削 L=500m 堤防嵩上げ L=100m 河床掘削 L=200m													河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):完成
(一) 猪名川	河川改修 堤防嵩上げ（猪名川町柏梨田）	県宝塚土木	L=100m	—	堤防嵩上げ L=100m													河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):完成
(一) 猪名川	河川改修 河道掘削（猪名川町原）	県宝塚土木	L=100m	—	河道掘削 L=100m													河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):完成
(一) 槻並川	河川改修 堤防嵩上げ（猪名川町槻並）	県宝塚土木	L=100m	—	堤防嵩上げ L=135m 護岸工 L=135m													河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):完成
(一) 槻並川	河川改修 河道掘削他（猪名川町槻並）	県宝塚土木	L=500m	—	河道拡幅 L=110m 詳細設計 L=500m													河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):完成

阪神東部（猪名川流域圏）地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕 青字:河川対策APによる追加													備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～		
(一) 箕面川	河川改修 堤防強化 (伊丹市下河原)	県 宝塚土木	L=200m	—									堤防強化 L=200m				河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):完成	
(一) 左門殿川	河床掘削	県 西宮土木	L=450m	—									河床掘削 L=450m				河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):継続 後期(R6～R10):完了	
(一) 神崎川	河床掘削	県 西宮土木	L=2,450m	—										河床掘削 L=2,450m				河川対策アクションプログラム 後期(R6～R10):着手、継続
(一) 庄下川	河床掘削、護岸整備 (尼崎市)	尼崎市	L=3,056m									河床掘削、護岸整備 L=3,056m				河川対策アクションプログラム 前期(R2～R5):継続 後期(R6～R10):完了		
(一) 庄下川	矢板護岸の耐震化 (尼崎市)	県 尼管	L=3,200m														社会基盤整備プログラム 前期(R1～5):継続 後期(R6～10):継続	
(一) 庄下川	松島排水機場の更新	県 尼管	排水機場 更新														社会基盤整備プログラム 後期(R6～10):着手、継続	
一庫ダム	洪水調節方法の検討	水資源機構	検討継続	検討継続													下流河道整備の進捗状況把握 引き続き最適な洪水調節方法の検討	

阪神東部（猪名川流域圏）地域総合治水推進計画 フォローアップシート

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕 青字:河川対策APによる追加												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
(2)下水道対策																	
猪名川町公共下水道	年超過確率1/10(57mm/hr)対応	猪名川町	-	-													10年間の事業予定なし
川西市公共下水道	年超過確率1/7(51mm/hr)対応	川西市	L= 48,950m	L= 2,633m	(川西市天王宮地区付近(11.4k)より下流側施工(11.4kより上流側施工)) L=247m L=181m L=410m L=435m L=310m L=150m L=150m L=150m L=150m L=150m L=150m L=150m L=150m L=247m L=181m L=410m L=310m L=388m L=34m L=325m L=131m L=320m												出在家1号雨水幹線外管渠整備 雨水ポンプ場の改築更新
宝塚市公共下水道	年超過確率1/6(46.8mm/hr)対応 雨水管等の排水施設の整備、浸水常襲地区の優先整備	宝塚市	L=32,549m	L=500m	L=23331m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=50m L=23330m L=54m L=50m L=307m L=559m L=0m												H27南ひばりガ丘地区
伊丹市公共下水道	年超過確率1/6(46.8mm/hr)対応 雨水ポンプ場の改築更新、幹線管きよの整備	伊丹市	L= 150,250m	L= 2,015m	L=316m L=544m L=0m L=173m L=183m L=0m L=223m L=223m L=223m L=223m L=223m L=223m L=0m L=316m L=544m L=105m L=132m												雨水ポンプ場の改築更新、幹線管きよの整備
尼崎市公共下水道	降雨確率年1/6～1/10(46.8～51.7mm/hr)対応 重点地区の優先整備	尼崎市	L= 25,578.6m	L= 19,159m	L=6419.6m L=19,159m L=2961.2m L=6419.6m L=2867.5m L=1162.1m L=1106.6m L=2312.8m L=1936.0m L=2500.7m												管きよの改築更新
			雨水ポンプ 8箇所	雨水ポンプ 1箇所													雨水ポンプの改築更新 北部浄化センター雨水棟
											実施設計	工事	工事				

※河川対策(県・市)の計画期間は、「社会基盤整備プログラム」及び「河川対策アクションプログラム」の着手・完了時期(前期、後期)を明示したものであり、着手・完了年度を明示するものではありません。
今後、着手・完了年度を明示していきます。

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
2. 流域対策																	
(1)調整池の設置及び保全																	
開発に伴う調整池設置指導		県	—	—													
雨水貯留・浸透施設の設置	【市独自取組】0.3ha以上の全開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置指導	宝塚市	—	—	1件 (浸透施設) 1件 (浸透施設) 1件 (浸透施設)												雨水流量の増大をもたらす場合のみ浸透施設等を設置指導
	【市独自取組】0.2ha以上の開発行為に対する雨水貯留・浸透施設の設置指導	伊丹市	—	—	43箇所 (7,388m3)	6箇所 (631m3)	1箇所 (88m3)	2箇所 (268m3)	3箇所 (729m3)	2箇所 (825m3)	3箇所 (352m3)	4箇所 (729m3)	3箇所 (375m3)				
指定調整池の指定		県	—	—	1箇所 (猪名川町木津)												
(2)土地等の雨水貯留浸透機能																	
県立学校	校庭貯留	県	12校	-	尼崎着手 尼崎完成												
市立学校	校庭貯留	川西市	1校	-	川西南中 (748m3)	川西南中 (797m3)											川西南中学校グラウンド改修のため貯留量変更
	校庭貯留	伊丹市	1校	1校	伊丹小学												
	校庭貯留	尼崎市	2校	1校	尼崎双葉高 (316m3)	1校 (1,000m3)											
県立都市公園 (西猪名公園)	管理棟雨水タンク設置	県	管理棟雨水タンク設置	管理棟雨水タンク設置	雨水タンク設置 雨水タンク設置 (1基) 駐車場透水性舗装 (施設の改築更新時に実施)												〔開園面積〕 6.0ha 〔種別〕 地区
県立都市公園 (一庫公園)	里山保全、グラスパーキング、パークセンター雨水地下貯留槽	県	里山保全、グラスパーキング、パークセンター雨水地下貯留槽	里山保全	里山保全 (適宜)、駐車場透水性舗装 (施設の改築更新時に実施)												〔開園面積〕 48.2ha 〔種別〕 広域 〔駐車場〕 148台
都市公園	雨水貯留(地表、地下)、浸透樹	川西市	3箇所	2箇所	グロバ公園 (樹16基) キセラ川西せせらぎ公園 (826m3)												※1 都市公園では無い
	雨水貯留(地表)	伊丹市	3箇所	—	北本町公園 (524m3) 瑞ヶ丘雨水調整池 (2,500m3) 瑞ヶ丘二号雨水調整池 (2,500m3) 瑞ヶ丘二号雨水調整池 (2,168m3)												
	雨水貯留(地表)	尼崎市	4箇所	2箇所	戸の内公園 (204m3) 神崎川緑地 (311m3) もすり橋公園 (312m3)他3箇所(127m3) 1箇所、約500m3 食満5丁目 (27m3) 武庫之荘8丁目緑地 (2m3) 宮の北公園(30m3) あま湯跡提供公園(16m3) 長洲木道公園 (7m3)												

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
県営住宅(伊丹野間)	駐車場貯留	県 (公営住宅課)	1箇所	1箇所								完了					
尼崎総合庁舎	雨水貯留タンク設置、 駐車場透水性舗装等	県	タンク設置1基、 透水性舗装等	タンク設置1基、 透水性舗装等			タンク設置1										[敷地面積] 2,775m ² [駐車場] 33台
伊丹庁舎	駐車場透水性舗装等	県	透水性舗装等	透水性舗装等													[敷地面積] 6,673m ² [駐車場] 50台
その他官公庁施設等	雨水貯留、浸透舗装、浸透柵等	国	2箇所	-													
	雨水貯留(地下)	県	1箇所	-													
	透水性舗装等	川西市	1箇所	-													
	雨水貯留(地下)	伊丹市	9箇所	-													
道路(歩道等)における透水性舗装	県管理道路における歩道の透水性舗装	県	歩道の透水性舗装	歩道の透水性舗装													実績:各時点の道路台帳(区域変更にかかる)より算出
	町道上野5号線等の透水性舗装	猪名川町	2,600m ²	2,600m ²													～H25実績はH25猪名川流域対策協議会資料を基に集計
	市道1号線等の透水性舗装	川西市	21363m ²	14763m ²													～H25実績はH25猪名川流域対策協議会資料を基に集計
	市道の透水性舗装【道路管理課】	宝塚市	—	—													～H25実績はH25猪名川流域対策協議会資料を基に集計
	市道山田伊丹線等の透水性舗装、浸透管、浸透柵	伊丹市	—	109,000m ²													～H25実績はH25猪名川流域対策協議会資料を基に集計
	透水性舗装等	尼崎市	—	—													～H25実績はH25猪名川流域対策協議会資料を基に集計

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
雨水貯留タンクの設置	雨水貯留タンク設置費助成	猪名川町	20件/年	20件/年		20	20	20	20	20	20	20					
	雨水貯留タンク設置費助成	川西市	50件/年	50件/年	170	23	8	18	6	7	7	8					
	雨水貯留タンク設置費助成	宝塚市	—	8～10件/年													
	雨水貯留タンク設置費助成	伊丹市	28件/年～70件/年	28件/年～70件/年	68	30	30	50	50	50	50	50	50	50	50		
	雨水貯留タンク設置費助成	尼崎市	—	—	43	3	5	3	2	2	1	2	3	10	10	10	
	雨水貯留タンク設置費助成	伊丹市	28件/年～70件/年	28件/年～70件/年	72	70	70	70	28	28	28	28	28	28	28	28	
田んぼダム	セキ板配布・設置啓発	県(阪神農林)	59ha	2ha	72	26	26	26	26	26	26	26	26				
	指定雨水貯留浸透施設の指定	県	—	—													
	(3)貯水施設の雨水貯留容量の確保	県	—	—													
ため池(事前放流)	ため池改修に合せた事前放流設備の整備	県(阪神農林)	4箇所	4箇所													
一庫ダム	洪水調節方法の検討	水資源機構	検討継続	検討継続													
指定貯水施設の指定		県	—	—													
(4)ポンプ施設との調整																	
排水計画の策定	内水ポンプ運転調整のためのルールづくり	国、県、市町	運転調整ルールの策定	運転調整ルールの策定													
指定ポンプ施設の指定		県	—	—													
(5)遊水機能の維持																	
遊水機能を有する土地の保全	新名神高速道路関連事業にあわせて遊水機能地の確保(2箇所)	猪名川町	1,500㎡	1,500㎡													
(6)森林の整備及び保全																	
災害に強い森づくり	災害緩衝林の造成 等	県	348ha	190ha	158	24	0	18	46	18	6	24	54				

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
3. 減災対策																	
(1) 浸水が想定される区域の指定・県民の情報の把握																	
ハザードマップの作成 支援・周知	市町の実態に即したハザードマップ作成・ 更新の支援	国	支援継続	支援継続													
CGハザードマップの改良	CGハザードマップの改良	県(宝土)	適宜改良	適宜改良													
水防法改正に伴う 洪水浸水想定区域の指定	想定し得る最大規模の洪水に係る浸水想定 区域の公表	国	1 河川	1 河川					公表 6/14								
水防法改正に伴う 洪水浸水想定区域の指定	想定し得る最大規模降雨による洪水浸 水想定区域図の作成・公表	県	30河川	30河川					作業着 手				29 神崎川ほか28河川				
ハザードマップの作成・ 配布等	ハザードマップの作成・配布等	猪名川町	全世帯配布 適宜改良	全世帯配布 適宜改良									全世帯配布		(最大想定規模降雨)	計画規模・想定最大規模降 雨による洪水を対象	
	ハザードマップの作成・配布等	川西市	全世帯配布 適宜改良	全世帯配布 適宜改良									全世帯配布		(最大想定規模降雨)	計画規模・想定最大規模降 雨による洪水を対象	
	ハザードマップの作成・配布等	宝塚市	全世帯配布 適宜改良	全世帯配布 適宜改良									全世帯配布		(最大想定規模降雨)	計画規模・想定最大規模降 雨による洪水を対象	
	ハザードマップの作成・配布等	伊丹市	全世帯配布 適宜改良	全世帯配布 適宜改良									全世帯配布		(最大想定規模降雨)	計画規模・想定最大規模降 雨による洪水を対象	
	ハザードマップの作成・配布等	尼崎市	全世帯配布 適宜改良	全世帯配布 適宜改良									全世帯配布		(最大想定規模降雨)	計画規模・想定最大規模降 雨による洪水を対象	
浸水実績等表示板の掲示 (まると・まちごとハザードマ ップ)	公共施設、電柱等に浸水実績や避難所を 示す案内表示板を掲示	国、県、市町	—	—												R3猪名川流域治水協議会で 精査	
氾濫危険水位等の見直 し	避難判断水位・氾濫危険水位等の見直し	県	1 河川	1 河川												[水位周知河川] 猪名川（1）	
(2) 浸水による被害の発生にかかる情報の伝達																	
河川情報の収集・提供 と制度の向上	氾濫シミュレーションの精度向上、市町へ の河川監視カメラ接続による情報提供	国	適切な支援体 制の構築	適切な支援体 制の構築													
	水位予測等の配信による、水防活動や避 難勧告発令への支援	県	適切な支援体 制の構築	適切な支援体 制の構築													
	フェニックス防災システムの精度向上	猪名川町	適切な支援体 制の構築	適切な支援体 制の構築													
	無線スピーカーの活用、防災情報の確実 な配信	猪名川町	適切な支援体 制の構築	適切な支援体 制の構築													
	住民へ迅速で正確な情報を提供するため の防災行政無線の整備	川西市	適切な支援体 制の構築	適切な支援体 制の構築													
	迅速な避難勧告等の情報提供を目的に 同報無線、移動無線の充実	宝塚市	同報無線 42局 移動無線 114局	同報無線 42局 移動無線 114局													
	避難勧告等の判断・伝達マニュアルの精 度向上	伊丹市	適切な支援体 制の構築	適切な支援体 制の構築													

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
河川情報の収集・提供と制度の向上	防災行政無線屋外拡声器の拡充	尼崎市	適切な支援体制の構築	適切な支援体制の構築	屋外拡声器:4 屋外拡声器:4	屋外拡声器:3 屋外拡声器:3	屋外拡声器:1 屋外拡声器:1	屋外拡声器:2 屋外拡声器:2	屋外拡声器:3 屋外拡声器:3	屋外拡声器:5 屋外拡声器:5	屋外拡声器:1 屋外拡声器:1	屋外拡声器:3 屋外拡声器:3					
	ホットラインの構築、連絡体制の確認	県・市	ホットラインの構築、確認	ホットラインの構築、確認					作成								平成30年度以降は連絡体制の確認
	水害対応タイムラインの策定・タイムラインの検証	国・県・市町	タイムラインの策定・検証	タイムラインの策定・検証					※伊丹、川西は策定済	策定(県)							
(3) 浸水による被害の軽減に関する学習																	
学習機会の拡大(出前講座、研修)等の実施	出前講座の充実、氾濫シミュレーションデータの提供	国	1回/年	1回/年	1回	1回 0回	1回 1回	1回 3回	1回 3回	1回 3回	1回 1回	1回 4回	1回 3回	1回	1回	1回	
	ひょうご防災リーダー講座等の実施 ひょうご安全の日推進事業助成制度等による支援	県(宝土)	1回/年	1回/年	1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 5回	1回 0回	1回 0回	1回 1回	1回	1回	1回	
	「ひょうご防災リーダー講座」の広報実施	猪名川町	1回/年	1回/年	1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 1回	1回 0回	1回 1回	1回	1回	1回	
	水害に関する出前講座の実施	川西市	随時	随時	5回	23回	11回	26回	20回	32回	20回	4回					出前講座は市民等からの要望により実施
	出前講座の実施	宝塚市	180回	152回	16回	25回 25回	30回 31回	12回 28回	12回 19回	12回 18回	12回 24回	12回 11回	12回 14回	12回	12回	12回	
	ひょうご防災リーダー講座受講支援による防災の担い手育成	宝塚市	160人	141人	4人	15人 7人	15人 12人	17人 14人	15人 13人	15人 11人	15人 12人	15人 6人	15人 18人	15人	15人	15人	
	地域版防災マップ作成助成	宝塚市	99団体	87団体	2	10 3	10 4	10 3	10 4	10 1	10 2	10 2	10 0	10	10	10	
	図上訓練、出前講座の実施	伊丹市	1回/年	1回/年	21回	1回 13回	1回 5回	1回 21回	1回 8回	1回 20回	1回 13回	1回 9回	1回 9回	1回	1回	1回	
	出前講座の実施 手づくりハザードマップづくりの拡大	尼崎市	継続実施	継続実施		68回	55回	75回	25回	51回	68回	30回					出前講座は、市民等からの要望により実施
	想定最大規模降雨による洪水を対象とした手作りハザードマップの取組の検討	県・市町	—	—													

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
(4) 浸水による被害軽減のための体制の整備																	
研修等の実施	水防連絡会による連携強化 研修、勉強会、実践的演習の実施	県(宝土)	1回/年	1回/年	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
	早めの情報配信、避難所開設 災害対策本部の機能強化 避難行動要支援者に対する取組実施	猪名川町	2回/年	2回/年	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	
	川西市自主防災組織連絡協議会研修会 の実施	川西市	2回/年	2回/年	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	2回	
	職員向け研修等の実施	宝塚市	2～3回/年	2～3回/年	2回	2回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	3回	
	一般市民向け研修会の実施、避難所へ の発電機提供、各種支援の実施	伊丹市	1回/年	1回/年	9回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
	各種訓練(支援啓発活動)の実施、災害 時要援護者支援連絡会の実施、	尼崎市	継続実施	継続実施		55回	44回	48回	42回	55回	54回	27回					自主防災組織からの要望に より実施
	大規模工場等の自衛水防の支援・啓発活 動の実施	国・市町	自衛水防の支 援、啓発	自衛水防の支 援、啓発													
	要配慮者利用施設における避難確保計 画の作成、避難訓練の支援	国・県・市町	避難体制の整 備	避難体制の整 備													
広域避難体制の構築・実施にあたっての 技術的支援の実施	国・県・市町	広域避難体制 の構築	広域避難体制 の構築														
(5) 訓練の実施																	
実践的な演習等の実施	府県・市町と連携した氾濫シミュレーション の実施、市町の水防訓練との連携	国	4回/年	4回/年	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	
	訓練、実践的な演習等の実施	県(宝土)	1回/年	1回/年	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
	訓練の実施、災害対策本部の機能強化	猪名川町	7回/年	7回/年	77回	7回	7回	7回	7回	7回	7回	7回	7回	7回	7回	7回	
	消防団等各種団体と連携した水防訓練の 実施	川西市	1回/年	1回/年	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
	総合防災訓練等の実施	宝塚市	1回/年	1回/年	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	
	総合防災訓練等の実施	伊丹市	2回/年	1回/年	1回	1回	2回	1回	2回	1回	2回	1回	2回	1回	2回	1回	R3年度はコロナ禍により総合防災訓 練はR4年度に延期となった。
	防災総合訓練(図上訓練、実動訓練)の 実施	尼崎市	継続実施	継続実施		—	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回				R2年度は兵庫県・阪神地域合同防災 訓練として実施

阪神東部(猪名川流域圏)地域総合治水推進計画 フォローアップシート

(実施計画)

箇所・取組	事業概要	実施主体	事業量		実施期間〔黒字:計画 赤字:実績〕												備考
			全体	うち計画期間内	～H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6～	
(6)建物等の耐水機能																	
園田出張所	止水板の設置	国	-	-	実施												
県立尼崎総合医療センター	敷地の嵩上げ、自家発電設備や受水槽等の上階設置	県	敷地の嵩上げ、自家発電設備や受水槽等の上階設置	敷地の嵩上げ、自家発電設備や受水槽等の上階設置			実施										
大陽猪名川自動車学校(猪名川町)	建物のピロティ化	民間	-	-	実施												
尼崎市役所	防災行政無線の電源設備及び発動発電機の上層階設置	尼崎市	-	-	実施												
(7)浸水による被害からの早期の生活の再建																	
フェニックス共済	県民への周知及び加入の促進	県、猪名川町	加入率15% (全県)	加入率15% (全県)	9.3%	9.5%	9.5%	10.9%	11.0%	11.60%	11.8%	11.9%	12.4%				
		県、川西市	加入率15% (全県)	加入率15% (全県)	7.1%	7.8%	7.8%	8.0%	8.1%	8.20%	8.5%	8.6%	8.7%				
		県、宝塚市	加入率15% (全県)	加入率15% (全県)	6.6%	6.8%	6.8%	7.2%	7.3%	8.40%	8.6%	7.6%					
		県、伊丹市	加入率15% (全県)	加入率15% (全県)	6.5%	6.6%	6.6%	6.6%	6.8%	6.90%	6.9%	6.9%					
		県、尼崎市	加入率15% (全県)	加入率15% (全県)	4.7%	4.8%	4.9%	4.8%	5.0%	5.3%	5.4%	5.3%					